

# 青年海外協力隊

## 平成17年度春 要請集

平成17年4月

No.1

農林水産・加工部門

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9  
SE  
17-1



青年海外協力隊 平成17年度春募集要請集

目 次

職 種	国 名	要請番号	ページ	職 種	国 名	要請番号	ページ
101 食用作物・稲作	ラオス	02805004	1	141 家畜飼育	フィリピン	04605010	51
101 食用作物・稲作	ラオス	02805005	2	141 家畜飼育	フィリピン	04605011	52
101 食用作物・稲作	ケニア	23504101	3	141 家畜飼育	フィリピン	04605013	53
101 食用作物・稲作	マダガスカル	24105007	4	141 家畜飼育	フィリピン	04605015	54
101 食用作物・稲作	モザンビーク	25104121	5	141 家畜飼育	ベトナム	05805002	55
101 食用作物・稲作	モザンビーク	25104122	6	141 家畜飼育	シリア	14605001	56
101 食用作物・稲作	ウガンダ	27704120	7	141 家畜飼育	エチオピア	22104112	57
101 食用作物・稲作	ブルキナファソ	27905001	8	141 家畜飼育	マラウイ	24305001	58
101 食用作物・稲作	バブアニューギニア	41304101	9	141 家畜飼育	マラウイ	24305002	59
104 花き	ベネズエラ	37905009	10	141 家畜飼育	マラウイ	24305003	60
105 野菜	タイ	05505001	11	141 家畜飼育	マラウイ	24305004	61
105 野菜	ベトナム	05805001	12	141 家畜飼育	エクアドル	33105001	62
105 野菜	エジプト	11005001	13	141 家畜飼育	エクアドル	33105030	63
105 野菜	ケニア	23504106	14	141 家畜飼育	パナマ	36105001	64
105 野菜	マダガスカル	24105006	15	145 獣医師	フィリピン	04605003	65
105 野菜	モザンビーク	25105001	16	145 獣医師	フィリピン	04605014	66
105 野菜	ニジェール	25305003	17	145 獣医師	ケニア	23504108	67
105 野菜	グアテマラ	34005001	18	145 獣医師	ルワンダ	25705010	68
105 野菜	パラグアイ	36404105	19	146 飼料作物	パナマ	36104108	69
105 野菜	パラグアイ	36405001	20	152 漁業協同組合	ベネズエラ	37905019	70
105 野菜	パラグアイ	36405002	21	153 村落開発普及員	バングラデシュ	00105001	71
105 野菜	ベネズエラ	37905011	22	153 村落開発普及員	スリランカ	05205004	72
105 野菜	フィジー	40404102	23	153 村落開発普及員	ベトナム	05805003	73
106 果樹	ネパール	04004109	24	153 村落開発普及員	ベトナム	05805004	74
106 果樹	マラウイ	24304101	25	153 村落開発普及員	ベトナム	05805005	75
106 果樹	モザンビーク	25105002	26	153 村落開発普及員	マダガスカル	24105008	76
107 組織培養	マレーシア	03104104	27	153 村落開発普及員	マラウイ	24305005	77
107 組織培養	フィリピン	04604101	28	153 村落開発普及員	マラウイ	24305006	78
107 組織培養	フィリピン	04605001	29	153 村落開発普及員	マラウイ	24305007	79
107 組織培養	タイ	05505014	30	153 村落開発普及員	モザンビーク	25105004	80
107 組織培養	ジンバブエ	28504101	31	153 村落開発普及員	ルワンダ	25705007	81
107 組織培養	サモア	41905008	32	153 村落開発普及員	ルワンダ	25705012	82
112 きのこと	ベネズエラ	37904115	33	153 村落開発普及員	セネガル	26105003	83
115 病虫害	タイ	05504118	34	153 村落開発普及員	セネガル	26105004	84
115 病虫害	ルワンダ	25705008	35	153 村落開発普及員	セネガル	26105005	85
115 病虫害	ドミニカ共和国	32805070	36	153 村落開発普及員	タンザニア	27305001	86
116 土壌肥料	ルワンダ	25705009	37	153 村落開発普及員	タンザニア	27305002	87
116 土壌肥料	ドミニカ共和国	32805001	38	153 村落開発普及員	タンザニア	27305003	88
116 土壌肥料	グアテマラ	34005002	39	153 村落開発普及員	ウガンダ	27705004	89
116 土壌肥料	パラグアイ	36405003	40	153 村落開発普及員	ベリーズ	30805003	90
116 土壌肥料	ベネズエラ	37904111	41	153 村落開発普及員	ポリビア	31005001	91
120 農業土木	モザンビーク	25105003	42	153 村落開発普及員	ポリビア	31005002	92
120 農業土木	ジンバブエ	28504102	43	153 村落開発普及員	ポリビア	31005003	93
120 農業土木	ベネズエラ	37904114	44	153 村落開発普及員	ポリビア	31005004	94
125 農業機械	ジンバブエ	28504103	45	153 村落開発普及員	ポリビア	31005005	95
125 農業機械	チリ	31604130	46	153 村落開発普及員	チリ	31605006	96
141 家畜飼育	フィリピン	04604102	47	153 村落開発普及員	コスタリカ	32205002	97
141 家畜飼育	フィリピン	04604108	48	153 村落開発普及員	ドミニカ共和国	32804102	98
141 家畜飼育	フィリピン	04605002	49	153 村落開発普及員	ドミニカ共和国	32805005	99
141 家畜飼育	フィリピン	04605009	50	153 村落開発普及員	エルサルバドル	33404123	100

青年海外協力隊 平成17年度春募集要請集

目 次

職 種	国 名	要請番号	ペー ジ	職 種	国 名	要請番号	ペー ジ
153 村落開発普及員	グアテマラ	34005003	101	211 木工	ルーマニア	54905002	151
153 村落開発普及員	メキシコ	35505003	102	213 皮革工芸	ボリビア	31005006	152
153 村落開発普及員	パナマ	36105002	103	220 板金	ジブチ	21805002	153
153 村落開発普及員	パナマ	36105003	104	220 板金	ガーナ	22705001	154
153 村落開発普及員	パナマ	36105004	105	221 自動車板金	タンザニア	27305004	155
153 村落開発普及員	ベネズエラ	37905016	106	240 溶接	パナマ	36105050	156
153 村落開発普及員	バヌアツ	43204101	107	270 印刷	インドネシア	01904102	157
160 食品加工	マレーシア	03105004	108	290 小型造船	ベネズエラ	37904107	158
160 食品加工	ルワンダ	25705005	109				
161 農畜産物加工	ベネズエラ	37904112	110				
173 生態調査	ジブチ	21805001	111				
173 生態調査	グアテマラ	34005004	112				
174 植林	ドミニカ共和国	32805003	113				
174 植林	グアテマラ	34005005	114				
181 漁業生産	モロッコ	13104105	115				
181 漁業生産	ケニア	23504132	116				
181 漁業生産	バブアニューギニア	41305001	117				
182 養殖	ラオス	02805006	118				
182 養殖	ケニア	23504110	119				
182 養殖	マダガスカル	24105009	120				
182 養殖	ブルキナファソ	27904104	121				
182 養殖	パラグアイ	36405004	122				
182 養殖	セントルシア	37105004	123				
182 養殖	ベネズエラ	37904106	124				
182 養殖	ベネズエラ	37905015	125				
182 養殖	ベネズエラ	37905017	126				
182 養殖	ベネズエラ	37905018	127				
182 養殖	バブアニューギニア	41305007	128				
182 養殖	バブアニューギニア	41305008	129				
182 養殖	ミクロネシア	43105005	130				
201 陶磁器	カンボジア	01005005	131				
201 陶磁器	フィリピン	04605004	132				
201 陶磁器	フィリピン	04605005	133				
201 陶磁器	エルサルバドル	33405001	134				
201 陶磁器	エルサルバドル	33405007	135				
210 竹工芸	ベネズエラ	37904116	136				
211 木工	ボツワナ	20504104	137				
211 木工	エチオピア	22104114	138				
211 木工	エチオピア	22105020	139				
211 木工	ケニア	23504111	140				
211 木工	ケニア	23504112	141				
211 木工	マラウイ	24304124	142				
211 木工	ニジェール	25304101	143				
211 木工	ウガンダ	27704102	144				
211 木工	コロンビア	31904104	145				
211 木工	グアテマラ	34004104	146				
211 木工	ジャマイカ	35204103	147				
211 木工	ベネズエラ	37905007	148				
211 木工	フィジー	40405002	149				
211 木工	フィジー	40405003	150				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 平井 聡

要請番号 ( JL 028 - 05 - 0 - 04 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
ラオス	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月		
	(現地公用語 [ ラオ 語 ])			派遣希望時期	
	Rice Culture			JOCV 1 17年度2次隊 2 17年度3次隊 3 18年度1次隊 短期等 年 月 から	
大分類: 農林水産	分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発	プログラム名: 食料安全保障			
中・小分類: 農業一般	課題: 農業開発の改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン農林局 (現地公用語) Department of Agriculture and Forestry in Vientiane Province				
	3) 配属先所在地 首都( ビエンチャン市 )から 北西方向 70 Km ビエンチャン県ポンホン市 主要都市( ポンホン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県農林局の管轄のパクチェン種子ステーション(Pakcheng Seed Station)での活動となる。同ステーションでは稲保証種子の増殖・配布、各郡の農林局職員や稲種子契約栽培農民を対象にした技術研修を開催しており、2004年の予算はUS\$500である。JICAの「ラオス稲種子増殖普及システム改善計画」プロジェクトが農林省農林局を実施機関として実施予定であり、種子生産技術の改善と優良種子の普及が進められるため、同プロジェクトとの連携も図ることになる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同ステーションが行っている水稲保証種子の増殖技術はまだ充分とは言えない状況である。現状としては、使用可能な稲保証種子の量は総生産量の50%強である。また、各郡の農林局職員や農民を対象として有機肥料の使い方や病害虫防除法にかかる技術研修を開催し、在来品種しか栽培したことがない農民に対する改良品種の栽培技術を指導しているが、その普及効果はまだ十分ではない。そのため、稲保証種子の量と質の向上に関する技術のサポート、そして増殖された優良稲保証種子の普及活動を行うことを目的に本要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 水稲保証種子の普及活動 2. 農村を巡回しての現地調査 3. 郡農林局職員や農民に対して開催される技術研修への協力 4. 農村を巡回しての技術研修のフォローアップ 5. 稲保証種子の増殖・品質向上に関する協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 耕耘機、種子選別機、等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 センターで働く職員は14名(内女性5名) ・センター長1名 ・副センター長2名 ・職員の年齢は20歳代から50歳代まで、平均年齢は約35歳 その他に、毎年の実習期間に学生が数名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ラオ 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 比較的高度な技術である種子関係の協力を行うため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導を行うため。				
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 平井 聡

要請番号 ( JL 028 - 05 - 0 - 05 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ラオス	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ラオ 語 ]) Rice Culture		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業開発の改善	
プログラム名: 食料安全保障			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry		
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック県農林局 (現地公用語) Department of Agriculture and Forestry in Champasack Province		
	3) 配属先所在地 首都( ビエンチャン市 )から 南東方向 800Km チャンパサック県パクセ市 主要都市( パクセ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立農林業研究所(NAFRI)傘下、県農林局の管轄のポンガム稲研究・種子増殖センター(Phon Ngam Seed Center)での活動となる。同センターは稲作に関する各種試験や水稲種子の増殖のほか、各郡の農林局職員や農民への技術研修を開催している。予算は県農林局とスイスの援助で設立されたLAO-IRRIにて賄われている。農林省農林局を実施機関にして予定されているJICAプロジェクト「ラオス稲種子増殖普及システム改善計画」との連携も図ることになる。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターではすでに水稲作に関する試験(主に土壌改良、Integrated Pest Management (IPM)、Farming System、品種適応試験)を数多く行っており、それらに関するデータは比較的豊富である。しかし、そのデータ量に対して分析能力が追いついていないのが現状であり、農民レベルに活かされているとは言い難い。そのため、試験データの分析方法の確立や農民への普及方法の改善に向けたアドバイス、農村を巡回しての現状把握や農民へのフォローアップを目的に本要請が挙げられた。また、適応品種の拡大および原原種の育成・保存に関しても将来的に取り組んでいきたいという意向を同センターは持っており、その点に関してもアドバイス等が求められることになる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.水稲作試験(主に土壌改良、Integrated Pest Management (IPM)、Farming System、品種適応試験)への協力 2.水稲作試験で得られたデータ分析に対する協力 3.農村を巡回しての現地調査 4.郡農林局職員や農民に対して開催される技術研修の協力 5.農村を巡回しての技術研修のフォローアップ 6.稲種子の増殖および品質向上に対するアドバイス 7.原原種の育成・保存技術の確立へ向けたアドバイス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 耕耘機、等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 センターで働く職員は9名(全員30歳以上) ・センター長1名 ・副センター長1名 ・管理職1名(タイ国に留学中) ・総務2名 ・実験班3名 ・増殖班1名 その他に実習職員8名(23~30歳)		
6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 比較的高度な技術である種子関係の協力を行うため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導を行うため。		
概地域況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月16日

調査者名: 乾 和哉

要請番号( JL 235 - 04- 1- 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ケニア	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Food crops & rice culture			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 農業一般	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業家畜開発省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Livestock Development					
	2) 配属先名 (日本語) 農業調査改善センター (現地公用語) Sustainable Agriculture Center for Research & Development in Africa (Sared Africa)					
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ブンゴマ 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西部ブンゴマ地域での農業技術向上を目的に設立された農業系NGO。農業におけるリサーチ、訓練、市場開拓に係る様々なプログラムを同地域で展開しており、年間予算は約30万ドル、米国ロックフェラー財団と英国チューダー・トラストよりプロジェクト毎への定期的な資金援助を受けている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域では1980年代までは盛んに米が栽培されていたが、出荷に必要な精米機が車で1.5時間の距離にあるキスム市にしか存在しないことから運搬費用がかさみ、ある時期から栽培に係る経費が売り値を超える状況となり、米作りは衰退していった。同NGOは近く、精米機を購入し同地域で行われていた湿地帯での米作りを復活させる計画を建てており、日本の稲作技術を持ち、米作りに関する様々な問題に同NGO職員と共に対応出来る人材が求められており、本要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 地域農民への稲作(陸穂)実施に係る啓発活動から、農業訓練の実施、さらには稲作を行う為の土地の選定と利用法を確認しながら農民へのアドバイスを実施する。また、生産した米をいかに加工し、市場に流通させるかという市場開拓の面でのサポートも求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、車輛1台、同NGOが所持する農器具等。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 3名の同NGOオフィサー 全員MSC所持 20才台後半~30才台前半			6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: ) ○ スワヒリ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学部) 理由: カウンターパートが同等及びそれ以上の知識を保持している ・ 実務経験 理由: 配属先からの提示条件。					
概地域	気候( 温暖 ) 気温( 15-30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月8日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 ( JL 241 - 05- 0- 07 )								
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間					
マダガスカル	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月					
	(現地公用語[ 仏 語 ])			派遣希望時期				
	Riziculture			<table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>短期等</td> </tr> <tr> <td>1 17年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 17年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 18年度1次隊</td> </tr> </table>		JOCV	短期等	1 17年度2次隊
JOCV	短期等							
1 17年度2次隊	年 月 から							
2 17年度3次隊								
3 18年度1次隊								
大分類: 農林水産	分野: 農業	プログラム名: 農業生産性向上プログラム						
中・小分類: 農業一般	課題: 持続可能な農業開発							
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農水省 (現地公用語) Ministere de l' Agroculture, de l' Elevage et la Peche							
	2) 配属先名 (日本語) ブングラヴァ地方開発支局サカイ支所 (現地公用語) Bureau de la Zone de l'Agroculture a Sakay, D.R.D.R. du Bongolava							
	3) 配属先所在地 首都( アンタナナリブ )から 南西方向 160Km イタシ県サカイ市 主要都市( アンタナナリブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)							
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダガスカル農水省は、農業・畜産・水産を担当しているが、主食の米の生産量増加が政策課題である。地方開発支局サカイ支所の年間予算は2億4千万FMG(約250万円)で、管内の農業全般を担当している。							
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サカイ市は標高1000M前後で陸稲の栽培がさかんな地域だが、サイクロンや病害虫の被害があるため平均収量1.5t/ha程度である。隊員は、主に水稲栽培の農民への普及活動が期待されている。 また、JICA専門家の指導を受け、隣接する種子増殖センター(米、トウモロコシ)との連携や、JICAと協力している農業試験場でのネリカ米試験栽培の支援も期待されている。							
	2) 期待される具体的業務内容 ・水稲をふくむ稲栽培技術の農民への普及活動。 ・JICA専門家指導のもと、種子増殖センターおよびネリカ米試験場での試験栽培支援。							
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農具一式(免許は不必要)							
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 支所長(男性、50代) 試験場、種子増殖センター職員(男性、数名)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル: ) <input type="radio"/> マダガスカル 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農業系) 理由: 稲作の基本技術と栽培経験が求められる。							
概況	気候( 温暖、冬季は暖房必要) 気温( 5~30 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )							





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年10月26日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 04- 1- 21 )		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])		
		派遣希望時期 JOCV 短期等 1 17年度2次隊 2 17年度3次隊 3 18年度1次隊 年 月 から	
大分類: 農林水産		分野: 農業・地域農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 高収量品種の導入・普及	
プログラム名: 米増産			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural		
	2) 配属先名 (日本語) ナマクラ郡事務所 (現地公用語) Direcção Distrial de Agricultura e Desenvolvimento Rural de Namacurra		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ザンベジア州ナマクラ 主要都市( キリマネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ナマクラ郡における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD20,000(約220万円)。スタッフは所長以下8名。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンベジア州は、モザンビーク国内における貧困州のひとつであり、州内に320万人という人口を抱えている割には開発が進んでいない。雨量や河川の豊富さなどから農業開発のポテンシャルが高く、農業を通じた開発が将来の経済発展に期待されている。この地域は、日本が最も力を入れて援助しているところでもあり、人口の大部分が農業に従事していることから、米増産に通じるNERICA米の適正品種栽培試験やその普及に協力要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ナマクラ地域の稲作の現状を調査し、ネリカ米(注)の適応品種の選抜と種もみの生産供給を行い、稲作農家へのネリカ米普及を通して稲作技術の向上と農民の生活改善に協力する。 (1) ナマクラ地域の稲作農家に対し、ネリカ米の適応品種の選抜と増殖及び農家への普及促進を図る。 (2) 国際NGO(World Vison)と連携協力し、子供たちの栄養改善を目的とした農業技術の改良や普及に協力する。 (注)ネリカ米=New Rice for Africaの略		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長、普及員4名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(農学部) 理由: 普及員としての資格が必要 ・実務経験2年 理由: FAOインド人専門家などと連携するため ・小型自動二輪以上 理由: 活動上必要		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 20-40 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年10月26日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 04- 1- 22 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101. )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ ポルトガル 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業・地域農村開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 高収量品種の導入・普及	
プログラム名: 米増産			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural		
	2) 配属先名 (日本語) ニコアダラ郡事務所 (現地公用語) Direcção Distrial de Agricultura e Desenvolvimento Rural de Nicoadala		
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km ザンベジア州ニコアダラ 主要都市 ( キリマネ ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ニコアダラ郡における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、事業費年間予算は、USD13,600 (約150万円)。スタッフは、所長以下13名		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンベジア州は、モザンビーク国内における貧困州のひとつであり、州内に320万人という人口を抱えている割には開発が進んでいない。雨量や河川の豊富さなどから農業開発のポテンシャルが高く、農業を通じた開発が将来の経済発展に期待されている。この地域は、日本が最も力を入れて援助しているところでもあり、人口の大部分が農業に従事していることから、米増産に通じるNERICA米の適正品種栽培試験やその普及に協力要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ニコアダラ郡においてFAOが進めている「稲作研修学校」と連携協力し、ネリカ米(注)の適応品種の選抜、種もみの増産を通じて農民への普及を図る。 (1) ニコアダラ地域の稲作農家に対し、ネリカ米の適応品種の選抜と増殖及び農家への普及促進を図る。 (2) FAOのインド人専門家が主催する「稲作研修学校」に協力し地域農民の現状を把握し、生活向上に協力する。 (注) ネリカ米 = New Rice for Africaの略		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長以下13名。普及員は5名		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 普及員としての資格が必要 ・ 実務経験 2年 理由: FAOインド人専門家などと連携するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 活動上必要		
概地域	気候 ( 熱帯性気候 ) 気温 ( 20-40 °C位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年8月13日

調査者名: 佐藤幸雄、古

要請番号 ( JL 277 - 04- 1- 20 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ウガンダ	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
	Food crops & rice culture		
派遣希望時期		短期等	
		JOCV	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Animal Industries and Fisheries		
	2) 配属先名 (日本語) ドホ灌漑地区 (現地公用語) Doho Irrigation Scheme		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km トロロ県ドホ 主要都市( カンバラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1940年代に稲作が始まり、1976年から1989年まで二期に分けて灌漑施設の工事が中国政府の支援にて行われた約1000haの灌漑地区である。現在は約3,500名の農民が移植栽培を行っている。予算は未公表。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地区には11名の職員が勤務しているが、その内農業改良普及員は2名である。その2名も農業全般を学んだ経験が少なく、当地の技術は殆ど中国政府派遣の技術者が指導したこと、彼らが経験として学んだことのみで稲が栽培されている。最近は収量も落ちてきており、この状況を打開するため高い水稻栽培技術を有する日本に技術者の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 水稻栽培に係る基本的な指導が求められている。ただし赴任当初は指導業務を行うことは難しいため、試験田での新品種等の栽培試験等が予定されている。当国での水稻栽培の歴史は浅く、特に同地区は中国人が去ってからは作付けしている品種も定かでない状況になっている。現在の収量は1エーカーで籾重800kgから1000kgであり、10a当り200kg程度である。耕起から収穫まで全ての作業がほとんど手作業で行われ、正条植えはほとんど行われていない。化学肥料と農薬の使用率は5%程度と低いが、いもち病等の病害虫の被害は増えている。脱穀後の稲藁は焼却処分されており、籾も糠もまったく使われていない状況である。活動上有機農法の知識があると有効と思われる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 灌漑地区にはまったく資機材は無く、精米は隣接する村の民間精米機(中国製)を使っている状況である。ただし、同地から50km程度の場所にある民間企業の農場では大型機械も使われており、更に精米機等は佐竹製作所製が使われている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 2名。両名とも農業単科大学卒業生であるが、同国では稲作について学べないため、彼らの知識は現場で得たものが殆どであり、経験はあるが残念ながら水稻栽培の基本的知識は非常に低い。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農業系専攻) 理由: 同僚と同等かそれ以上の学歴を求められる ・ 小型自動二輪以上 理由: 活動上必要		
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 10 - 30 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 古川 佳恵

要請番号 ( JL 279 - 05- 0- 01 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ブルキナファ ソ	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度 3 次隊
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Riziculture			2	18年度 1 次隊
				3	17年度 2 次隊
大分類: 農林水産		分野: 食糧安全保障及び農業・農村開発		プログラム名: 農業・農村開発プログラム	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業生産及び技術の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・水・水産資源省 (現地公用語) Ministere de l'Agriculture, l'Hydraulique et des Ressources Halieutiques				
	2) 配属先名 (日本語) ウエ県バマ事務所 (現地公用語) Bureau de l'Agriculture de zone de Bama				
	3) 配属先所在地 首都( ワガドゥグ )から 南西方向 390Km ウエ県バマ郡バマ村 主要都市( ボボ・デュラツソ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約1300haの灌漑水田を運営・管理する8つの米農業組合への栽培から管理・経営までの技術指導を行っている。米の収量は5~7t/ha。予算は担当員の単車燃料費以外はほとんどない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地での灌漑水田の利用は約25年になる。二期作・二毛作の土地利用に対し悪質な化学肥料の使用、除草剤の過剰使用などで土壌の疲労が生産性の問題になっている。前任者2代に渡り、有機肥料・現地の材料での堆肥の作りによる、土壌改善普及活動を行っている。しかし、米農協や生産者に必要性は浸透してきているが、実施している生産者はまだ少ない。そのため、米農協と協力し有機肥料の普及・技術指導、また、耕起から収穫の過程で環境保全を考慮した米生産向上のための技術指導が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 米農協と協力し、現地の材料を利用した堆肥・有機肥料の成作技術指導 2. 土壌改善へのアドバイス 3. 環境保全を考慮した農法の普及 4. 生産性向上へのアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現地式鋤・鎌				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業地区担当員 農業専門学校卒 40~50歳代 農業一般の知識はあるが、技術はあまりない 農業郡責任者 農業専門学校卒 40歳代 農民 10~50歳代 稲作について学術的知識はないが、実践的技術・経験は豊富			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ ジュラ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 況 地 域	気候( サヘル ) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年6月25日

調査者名: 富田 浩司

要請番号 ( JL 413 - 04- 1- 01 )		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パプアニュー ギニア	(日本語) 食用作物・稲作 (職種コード 101 )	○新規 ●交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) Food crops & rice culture		
派遣希望時期		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マダン州政府 (現地公用語) Madang Provincial Government		
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産漁業局 (現地公用語) Agriculture, Livestock, and Fisheries Branch		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km マダン州マダン市 主要都市( マダン市内 )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州全体の農畜産業の普及活動、技術指導を行っている。稲作プロジェクト、ココア・バニラ・オイルパームプロジェクト、水産養殖プロジェクト等を実施。稲作におけるプロジェクト予算は2003年実績で50,000キナ(約170万円)。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先への稲作隊員の派遣は4代続いて順調に生産は拡大しているが、農家の技術レベル、配属先の業務レベルとも、特に種籾の生産、配布、精米所の運営管理、輪作の技術指導などに支援が必要である。技術協力プロジェクトも昨年 から始まり、JICA専門家からも州内の業務調整役としての隊員の役割も期待されており、またプロジェクト後も自力で稲作 普及が継続されていくためには草の根レベルでの活動は必須であり後任要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 当地で栽培されているのは陸稲であり、以下の業務、技術が求められる。①播種から精米までの幅広い技術、経験による 指導、助言 ②焼畑移動農法から脱却するため、輪作体系を含めた持続的農法の確立 ③種子生産、配布にかかる技術 指導と助言 ④州農業研修センター設立にかかる助言 ⑤農民グループの精米所の運営管理を中心とした組織化のサ ポート ⑥JICAの技術協力プロジェクト小規模稲作振興にかかる業務調整や調査活動の支援を、受入国側組織のカウン ターパートとして行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 精米機サタケ1台、イセキ1台、穀物水分計2台、籾選別機2台(1台故障中)、足踏み脱穀機1台(故障中)、ハンドトラクター 1台、エアクリーナー1台、プラスチックシーラー1台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ数は事務員を含め10人、うち稲作担当はカウンターパート1名のみ、40歳 代。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ ピジン 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上 ・ 小型自動二輪以上 理由: 近郊農家への巡回指導の必要があるため		
概 地 況 域	気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( 28~35 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		

要請番号 ( JL 379 - 05- 0- 09 )								
国名		職種 / 指導科目		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ		(日本語) 花き (職種コード 104 )		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		短期等
		(現地公用語[ 西 語 ]) Floricultura				1	17年度 3 次隊	年 月 から
				2	18年度 1 次隊			
				3	年度 次隊			
大分類: 農林水産			分野:					
中・小分類: 農業一般			課題:			プログラム名:		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo							
	2) 配属先名 (日本語) NGO ドン・ボスコ財団 (現地公用語) Asociacion Civil Red de Casas Don Bosco							
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 東 方向 320Km アンソワテギ州 プエルト・ラ・クルー 主要都市(プエルト・ラ・クルー)までの交通手段及び所要時間( 時間)							
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ国内に家庭を追われた子供のための複数の施設を持ち、彼らを保護・支援する団体。その中の同施設では子供たちに通常の教育を一般の学校で受けさせると同時に、施設内で職業教育を行い、食事を提供し、家庭のない子には施設に居住させ、宗教教育等により人間性を養い、地域住民に医療の提供も行っている。2004年の年間予算は \$ 96,875。							
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)組織内部に花き分野の人材がなく、また、外部の人材を頼るには予算的に非常に高く難しい。施設のあるプエルト・ラ・クルーは地理的、社会的に花きの需要が高く、日本の進んだ技術でもって観葉植物や花に付加価値を付け、競争力を高めたい。これらの販売収入は施設の予算の一部として利用されると同時に、孤児たちはこれらを育成する過程で学ぶことが将来の彼ら自身の職業として成り立つのを期待している。 生徒の90%が施設近隣の貧困層からで、10%が施設内の少年。生徒数は冷凍機器・空調コース、花きコース、技術科コース併せて80名程度。							
	2) 期待される具体的業務内容 業務内容 1 施設内で観葉植物及び花等の育成・改良 2 施設及び施設近隣の青少年にこれらの育成の指導、現地講師への指導、指導マニュアル作成 技術の範囲 1 観葉植物及び花の育成にかかる知識(特に観葉植物) 2 熱帯植物にかかる知識							
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 400㎡の屋根付き及び屋外の庭、その他必要資材							
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長: 男性、40代、短大卒 施設事務長: 男性、50代、短大卒 施設指導員: 男性3名、女性1名 技術講師: 男性、25歳前後、短大卒程度を予定						6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 指導対象者が短大卒であるため ・ 実務経験 2 年 理由: 実践的な知識を要求されている							
概 地 況 域	気候( 熱帯 ) 気温( 30 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )							



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年11月23日

調査者名: 泉水弘子

要請番号 ( JL 055 - 05 - 0 - 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ タイ 語 ])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Rural Development			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 貧困削減		プログラム名:		
中・小分類: 農業一般		課題: 地域社会の能力強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業共同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative					
	2) 配属先名 (日本語) パヤオ県農地改革事務所 (現地公用語) Phayao Provincial Land Reform Office					
	3) 配属先所在地 首都( バンコク )から 北方向 700Km パヤオ市内 主要都市( パヤオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農地改革事務所は、全国69県において農業を基盤とした住民の自立支援(インフラ整備、農業技術指導、職業開発など)を行っている。設立は約30年前で、土地無し農民が不法に森林を開墾することによる環境破壊に歯止めをかける目的があった。農民は借地において営農し、またその土地を担保に農業組合銀行から融資を受けることが出来る。同事務所の予算は年間約800万バーツ。職員数は23名。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員の活動予定地であるメーカー村とワンコンデー村では、現在有機農法による稲作・畑作(とうもろこし・野菜・バナナ・ライチ・ココナッツ)・酪農を行っている。隊員には農業従事者グループに対して有機農法を中心とした営農指導の他、農民の環境保護への意識付け等が望まれており、今後の事業の改善・拡大のために外部からの新たな知識・情報・手法の導入を期待して今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 有機農法を中心とした営農指導 2. 環境保護への意識付け(ゴミの分別・水質汚濁への注意喚起・残飯等の効果的再利用などの指導)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務机、事務用品、コンピューター(共用)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 村落開発普及員・男性・40代(チェンマイ大農学部卒) 村落開発普及員・女性・30代(大卒)			6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 営農指導の実践を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概況	気候( 亜熱帯 )	気温( 15~38 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 ( JL 058 - 05- 0- 01 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベトナム	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[ ベトナム 語 ])			派遣希望時期
	Trong rau			JOCV 1 17年度3次隊 2 18年度1次隊 3 年度次隊 短期等 年 月 から
大分類: 農林水産	分野: 農林・農村開発/地方開発	プログラム名: 所得向上・多様化対策支援		
中・小分類: 農業一般	課題: 地場産業の振興			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 省人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Tinh Bac Giang			
	2) 配属先名 (日本語) タンズイン村人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Xa Tan Dinh			
	3) 配属先所在地 首都( ハノイ )から 北東方向 約60km バクザン省タンズイン村 主要都市( 省都バクザン市 )までの交通手段及び所要時間( 自転車約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・農村開発局は、同省の農業・林業・灌漑事業などの農村開発分野全般を統括・管理する部署である。同局の年間予算は2004年で145,000米ドルとなっている。 隊員の配属先となるタンズイン村人民委員会は、日本で言う村役場で、村の行政組織である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、全国規模で農村開発モデルを構築するパイロットプロジェクトの導入が行なわれており、同省でも農業・農村開発局が主体となり、3つの村(ポーハ、タンズイン、ズインケ)で、2002年~2010年の8年計画で実施中である。3つの村には2004年からそれぞれ隊員(村落開発普及員)が配置されており、主に調査を行っている。このうちタンズイン村では労働人口の8割が農業に従事しており、収入源の大部分は米に依存している。一方、野菜の栽培は今のところ自家消費のレベルに留まっている。タンズイン村人民委員会では農民の所得向上・生活改善のために野菜栽培の振興を目指しており、本件が要請された。			
	2) 期待される具体的業務内容 同村にある農協事務所を拠点とし、農業技術普及員と共に村内を巡回しながら野菜の栽培技術指導・普及活動・実験栽培に取り組む。具体的には未栽培野菜や加工用野菜(ピクルス用のきゅうり、マッシュルーム、グリーンピース、トマト、カリフラワー、ペビーコーン等)の導入や近年当国で関心の高まっている低農薬野菜や環境保全型栽培などの普及を行う。 隊員は地域社会との結びつきを大切に、地元農民と協働し、共に生活する中で、信頼関係を醸成し、現地の風土や気候に適した商品価値の高い野菜の栽培普及をはかることを求められている。 活動にあたっては、同時期に派遣予定の2名の村落開発普及員(要請番号: JL05805005)及び家畜飼育隊員(要請番号: JL05805002)と適宜協力する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 村レベルの共産党、人民評議会、人民委員会、農協の幹部及び職員 主なカウンターパートは村の農業技術普及員		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農業系) 理由: 同僚の多くも大卒の資格を有しているため。			
概地域	気候( 温暖多湿 ) 気温( 5~38 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 水野右孝

要請番号 ( JL 110 - 05- 0- 01 )											
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間								
エジプト	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月								
	(現地公用語[ アラビア 語 ]) Khodar			派遣希望時期							
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">派遣希望時期</th> </tr> <tr> <td>JOCV</td> <td>短期等</td> </tr> <tr> <td>1 17年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 17年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 18年度1次隊</td> </tr> </table>		派遣希望時期		JOCV	短期等	1 17年度2次隊	年 月 から	2 17年度3次隊	3 18年度1次隊
派遣希望時期											
JOCV	短期等										
1 17年度2次隊	年 月 から										
2 17年度3次隊											
3 18年度1次隊											
大分類: 農林水産		分野: 保険・医療充実、社会福祉向上									
中・小分類: 農業一般		課題: 障害者福祉改善									
		プログラム名: 障害者リハビリ対策									
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el Shoun el Igtimaiya										
	2) 配属先名 (日本語) ビレッジオブホープ (現地公用語) Kariet El Amal										
	3) 配属先所在地 首都( カイロ )から 北西方向 200Km アレキサンドリア県ボルグエルアラ 主要都市( アレキサンドリア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)										
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年に設立されたNGO。軽度の知的障害者を対象とした教育活動および職業訓練を行っている。職業訓練は、製パン、野菜栽培、絨毯製作、木工、家禽飼育、が中心。製品は販売され施設の運営資金の一部に充てられる。年間予算は約10万ドル。現在協力隊員が体育の授業を担当している。										
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年1月から初代協力隊員(体育)が派遣され体育指導を行っている。知的障害者への体育指導については2年間で同僚職員にノウハウを移転できる目処がたつたが、2004年から開始された野菜栽培コースにおいては農業専門家が週に各1日づつ指導に来ているが、専門的な知識をもった職員が不足しており、協力隊の要請となった。										
	2) 期待される具体的業務内容 ・菜園の管理運営(現在トマト、キュウリ、トウガラシを栽培中。その他品種、観葉植物等も適性に応じ栽培していく) ・職員に対する菜園管理指導 ・職員および知的障害者への野菜栽培指導 ・収穫物の販売 ・知的障害者に対する一般的なケア										
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 温室6棟(散水設備付)、鍬、移植ごて、園芸用はさみ等の農具										
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先スタッフ: 施設長1名、職員16名(26歳以上、指導員8名、パン職人3名、事務員2名、料理人1名) 巡回指導員: 農業専門家3名 知的障害者: 約25名、10~40歳、男女		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 英 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック								
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 野菜栽培経験 理由: 野菜栽培指導をおこなうため										
概況	気候( 地中海性気候 ) 気温( 4-40 °C位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )								
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )										



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年11月30日

調査者名: 黒木 直敏

要請番号 ( JL 235 - 04- 1- 06 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ 英 語 ])			短期等
	1 17年度2次隊			年 月 から
2 17年度3次隊				
3 18年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業一般	課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affair			
	2) 配属先名 (日本語) N.Y.S.ヤッタ農業学校 (現地公用語) National Youth Service Yatta School of Agriculture			
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ヤッタ 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家事業への労働力確保と、青年育成を目的とした団体。各種技能を活かした奉仕活動から、国家イベントの警備補助、消防・災害復旧・開拓事業などを行っている。毎年3,500名程度の入隊があり、1万人程度が登録されている。技能を得るための学費等一切が供与されており、卒業後は一般社会への就職となる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 一般農業から畜産までの教科を、13人の講師で担当している。2年制71名の生徒が在席するが、教科範囲が多岐に渡るため、十分な講習が実施できていない。効果的な栽培を行うため、有機肥料のつくりかたや土壌改良などの講義内容も必要となっている。また生徒の多くが農家出身であるため、低所得でも現実的に可能な改善点を、実習に盛り込む必要も出てきている。			
	2) 期待される具体的業務内容 学校では、野菜・農業土木・畜産・養蜂・果樹の内容を講義しているため、野菜(トウモロコシ・キュウリ・トマト・人参・タマネギ・キャベツ等)にまつわる講義および実習に対応できる人材を求めている。土壌改良を行うにあたっての科学的な知識も必要となってくるため、農業大学出身で論理的な説明ができることが望ましい。また理想的な栽培技術の講習に加えて、ケニアの農家における実状を理解し、卒業後の生徒が実践可能な改善点に関し、提言やアドバイスができれば大変に望ましい。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野菜用ビニールハウス2棟(トウモロコシ・キュウリ・トマト・人参・タマネギ・キャベツ等を栽培) 実習用の畑(一部スプリンクラーの設備あり) 農機具一式			
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 インストラクター13名	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>大卒(農業) 理由: 講義・実技のため体系的に学んだ経験が必要。</li> <li>社会経験3年程度 理由: 規律を重んじる組織であるため</li> </ul>			
概況	気候( 温暖 ) 気温( 10-35 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月9日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 ( JL 241 - 05 - 0 - 06 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マダガスカル	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	JOCV	短期等	
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Culture Maraichere			1	17年度2次隊	年 月 から
				2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 農業		プログラム名: 農業生産性向上プログラム		
中・小分類: 農業一般		課題: 持続可能な農業開発				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農水省 (現地公用語) Ministère de l' Agroculture, de l' Elevage et de la Peche					
	2) 配属先名 (日本語) アチムンラヌ農業普及会 (現地公用語) Chamble d' Agriculture dans la commune d' Atsimondrano					
	3) 配属先所在地 首都( アンタナナリブ )から 南 方向 10 Km アナラマンガ県ベマスアンドル市 主要都市( アンタナナリブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダガスカル農水省は、農業・畜産・水産を担当しているが、主食の米の生産量増加が政策課題である。隊員の配属される農業普及会は、国、州、市(地域)レベルに組織されているが、地域の農業普及会に稲作・野菜・家畜飼育等の農民グループが所属している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アチムンラヌ農業普及会に属する複数の野菜グループは、湿地帯の中洲のような場所でキャベツ、トマト、ナス、タマネギ、その他の葉菜類等の栽培をおこなっている。しかし、病虫害や栽培の技術の不足から自家消費または周辺の市場で売られているだけである。首都に隣接した立地条件の良さを活かし、高品質の野菜を大手スーパーやホテル等に販売できるように作目の選定や品質改善のための栽培技術に関するアドバイスを必要としているため、隊員の要請にいたった。 隊員は、複数の野菜栽培グループとともに上記のような栽培技術と販売の改善に取り組むことが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・首都近郊の湿地帯で農民グループへの野菜栽培技術の指導。 ・所得向上のための作目の選定や販売方法のアドバイス。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農具一式(免許は不必要)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業普及会技術普及員(女性、40代) 農民(男性中心、30~50代)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル: ) <input type="radio"/> マダガスカル 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 野菜栽培の基本技術と経験が求められる。					
概地域	気候( 温暖 ) 気温( 10~30℃位 )		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 05- 0- 01 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
モザンビーク	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])			派遣希望時期
				JOCV 1 17年度2次隊 2 17年度3次隊 3 18年度1次隊
	短期等 年 月 から			
大分類: 農林水産	分野: 農業	プログラム名: 地域農村開発プログラム		
中・小分類: 農業一般	課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural			
	2) 配属先名 (日本語) イニャンバネ州局 (現地公用語) Direcção Provincial da Agricultura e Desenvolvimento Rural de Inhambane			
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東方向 465Km イニャンバネ州マシシ 主要都市( イニャンバネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD400万(約4億円)。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イニャンバネ州は、美しい海岸線を持ち、南ア等からの観光客が多く訪れる地区であるが、それ以外の地域は開発が遅れ、最も貧しい地域の一つと言われている。農業・農村開発省では、伝統的農法で暮らす地元住民の所得向上や生活改善、女性の企業起こしなどに積極的に取り組んでいる。しかし、普及員は、中級レベル(高卒)の人が多く、新しい技術の紹介や情報の提供が進んでいないことから、新しい視点に立って貧困対策に取り組み、零細農民の組合活動活性化や女性の企業起こしに協力できる隊員の要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発省イニャンバネ州局では、国道1号線沿いのモルンベネ郡、ジャンガモ郡の農業生産拡大に力を入れており、女性農民の組織化に協力しているNGO団体などと連携し、所得向上、生活向上を目指している。 隊員は、乾燥地のため伝統的作物(とうもろこし、落花生、キャッサバ、米、サトウキビ)で生計を立てている農家に対し、灌漑による野菜栽培(玉ねぎ、人参、トマト、豆など)の紹介を行い、適切な水の管理と堆肥作りなどの技術を利用して野菜などの農産物が生産できるよう協力する。小規模灌漑の知識があると良い。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業普及員数名(高卒、20~40歳)  指導対象者: 農業普及員、農民		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 野菜栽培経験 理由: 技術指導するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため			
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 18-34 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度:
--------	-------------

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号 ( JL 253 - 05 - 0 - 03 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニジェール	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	短期等
	(現地公用語 [ 仏 語 ]) Culture Maraichere			1 17年度3次隊	年月から
大分類: 農林水産		分野: 農業		プログラム名: 総合農村開発支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続的な農村開発の推進			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業開発省 (現地公用語) Ministère du Developpement Agricole				
	2) 配属先名 (日本語) ガヤ農業局 (現地公用語) Service d'Arrondissement de l'Agriculture de Gaya				
	3) 配属先所在地 首都 (ニアメ) から 南東方向 300Km ガヤ 主要都市 (ニアメ) までの交通手段及び所要時間 (車) で約 5 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ガヤ郡内の農村地域を巡回しながら、種子、肥料、農業の配布 (販売)、農民への技術指導を行う。外国あるいは国際機関のプロジェクトの調査、実施を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 周辺村落、ガヤ市内での野菜栽培の支援、小学校での生産実習活動の一環として行われている学校菜園づくりに対する助言等の活動を通じて、村民・農民グループ及び児童の生活改善に取り組む。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. ガヤ及び近隣の村々を巡回・調査し、当地に適した農業技術の啓発活動を推進すると共に、女性グループの菜園作り、小学校での菜園作りを支援し、生産の安定化を図ることにより、現金収入の創出及び生活の向上を目指す。 2. 雨季の野菜栽培 (キャベツ・レタス・にんじん・トマト・大豆) を行うことにより現金収入の向上を目指す。 3. 他の支援団体、国が進めるプロジェクト内容を把握し、地域への適用の可能性についても模索する。 4. ミレット等の主要作物及び野菜栽培に関する講習会において農業普及員と協力し、農業技術の向上を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業部局長 農業局技官5名 (30~50歳)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: ) ○ ハウサ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動の為。				
概況	気候 ( サヘル ) 気温 ( 15-45 °C位 )	電気 ( □ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし )			
	電話 ( □ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし )	水道 ( □ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月14日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05- 0- 01 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
グアテマラ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月		
	(現地公用語[ 西 語 ])			派遣希望時期	
	Cultivo de Vegetales			JOCV	短期等
大分類: 農林水産		分野: 農業			
中・小分類: 農業一般		課題: 適正農業技術の開発			
プログラム名:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura, Ganaderia y Alimentacion				
	2) 配属先名 (日本語) 西部開発統合協会(NGO) (現地公用語) Asociacion de Desarrollo Integral para el Occidente(ADIPO)				
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラシティ)から 西 方向 260Km サンマルコス県コミタンシージョ市 主要都市(サンマルコス)までの交通手段及び所要時間(バスで約7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西部開発統合協会では1997年よりサンマルコス県コミタンシージョ市において地域の住民の生活向上を目的に米国NGOのShareと共同し、地域開発プログラムを推進している。年間予算はおおよそ25万ドル				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 野菜栽培の分野において、主に女性グループを対象に現金収入アップにつながる活動が期待されている。 特にトマト、キャベツの庭先栽培を行っており、自給用の他販売用の野菜栽培を図りたいとしているため、隊員の支援が必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・トマト、キャベツを中心とした野菜栽培に係る指導・助言 ・野菜栽培を行っている女性グループへの野菜栽培に係る講習会の実施 ・同地の土壌に適した野菜の同定、栽培試験				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 6名、同僚は32歳の技師で勤続5年		6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .				
概 地 況 域	気候( 亜熱帯性高地 ) 気温( 20-25℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年6月17日

調査者名: 森田音佳

要請番号 ( JL 364 - 04- 1- 05 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ スペイン 語 ])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業一般		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) ONG				
	2) 配属先名 (日本語) カサ・デ・メノーレス(少年の家) (現地公用語) CASA DE MENORES, VIRGEN DE CAACUPE				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km セントラル県イタグア市 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カサ・デ・メノーレスは、家庭の事情で教育を受ける機会がなかったり、犯罪経験のある16歳から20歳(20名程度)の少年たちに、基礎教育機関の卒業資格を取得させ、野菜栽培などの農業技術や木工・溶接技術を身につけさせるNGOの更正施設である。施設はスペイン政府の援助で建設された。学問と技術を身に付ける他、生活態度の改善や精神の育成にも力を注いでいる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)施設運営のための自家消費用の農作物の安定供給と少年達に農業分野における実践的な知識及び技術を習得させることを目的として、圃場において現場指導者と共に実習指導ができる適切な指導者を得るべく今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 実習による技術習得を目的として、野菜栽培部門の指導者として約1haある実習圃場において、少年たちに栽培の基礎知識と技術を習得させる。栽培作物はレタス、カブ、ナス、キュウリ、ピーマン、ニンジン、イモなど自家消費用であるが余剰があれば市場にて販売する。農場では鶏や乳牛も飼育しており、これらの家畜の排泄物を利用した堆肥作りができればなお望ましい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 施設責任者 41歳 野菜部門担当者 木工部門担当者 養蜂部門担当者など			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 全寮制の更生施設であり、寮生は全て男性である ・ 野菜栽培経験 理由: 業務上不可欠であるため。				
概地域	気候( 亜熱帯性 )	気温( 0-40 ℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/> X
--------	---

記入日: 平成16年12月7日  
 調査者名: 森田 音佳

要請番号 ( JL 364 - 05- 0- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Cultivo de Vegetales		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	17年度 3 次隊
		3	18年度 1 次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実	
プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD		
	2) 配属先名 (日本語) サンタリタ市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD DE SANTA RITA		
	3) 配属先所在地 首都( アスンシオン )から 東 方向 350Km アルトパラナ県サンタリタ市 主要都市( シウダーデルエステ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタリタ市役所は税金収入を財源に市民公共サービス全般を担っており、市民の福祉増進、文化・社会・経済開発に寄与するサービス活動を行っている。大豆生産に従事する大規模農家からの税収により、市の財政状況は健全である。年間予算は約8,000万円であり、そのうち約300万円が農業及び環境に割り当てられている。人口は約16,800人、面積約70,000 km <sup>2</sup> で、ブラジル系移民が多く、就業人口比率で見るとは農業70%、牧畜業10%、商業20%の割合となっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年より小規模農家に対する野菜生産プロジェクトが開始された。農業部門担当技師1名と初代隊員が協力し、市の広域にわたって存在する数ha~十数haの面積しか持たず、野菜栽培を始めたばかりの農家を対象に巡回指導を実施している。現在、メロンやトマトなど主要作物の栽培方法については技術の定着が始まっているが、ブラジルから流入する生鮮野菜との競争に勝ち抜いていくためには、栽培作物の多様化および年間を通して栽培、販売可能な作物づくり、流通販売ルートの確保が必須である。主な販売場所となる市場の建設が決定しており、今後このプロジェクトは徐々に拡大していく見込みであり、継続的支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ カウンターパートと協同または単独で、小規模農家を対象とした野菜栽培の巡回指導を行う。 ・ 栽培種は、メロン、トマト、イチゴを主として、キャベツ、レタス、ネギ等である。 ・ アルトパラナ県で実施中の技術協力プロジェクト「パラグアイ農業総合試験場(CETAPAR)」と協調し、同施設が持つ栽培技術を地域の小規模農家に普及させる。 ・ 市の育苗施設では柑橘類を中心とした果樹苗の生産も行われているため、この分野における基礎知識があれば更に望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 市長はじめ、秘書、経理担当などスタッフ約20名の他、市内清掃、苗畑管理者など外部スタッフ約20名が勤務している。カウンターパートはCETAPARとも関わりの深い農業技師(30代)である。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農業系) 理由: 大学学位取得者。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導が業務であるため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 農民の技術レベルは中級程度であるため。		
地域状況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 0-40 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 池田博司

要請番号 ( JL 364 - 05- 0- 02 )		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)		JOCV	短期等
パラグアイ	(日本語) 野菜 (職種コード 105)	○ 新規	● 2年	1 17年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [ 西 語 ]) Cultivo de Vegetales	● 交替	○ 1年	2 17年度3次隊	
		2 代目	○ ヶ月	3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、 大土壌所有者・日系農協等大農協との連携を通じた小農の	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 協同組合院 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia (INCOOP)				
	2) 配属先名 (日本語) S. J. B. 協同組合 (現地公用語) Cooperativa San Juan Bautista				
	3) 配属先所在地 首都( アスンシオン市 )から 南東方向 200Km ミシオネス県 S. J. B. 市 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) S. J. B. (サン・ファン・パウティスタ)協同組合は、サン・ファン・パウティスタ市及び周辺地域の約10,000人の組合員から構成され、農牧関連の貸付事業を主に実施している組織であり、職員60名が従事している。農業分野では、綿花、野菜などの圃場整備、種子や肥料購入、及び作付けから収穫までの過程を資金と技術の両面から支援している。2004年度予算は、約150万円である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 小規模農家が大半を占める組合員の収入増加のために野菜等の栽培を支援する。隊員の赴任時は、協同組合所有の「畑教室」と呼ばれる約1haの展示圃場において、ニンジン、ネギなど5種類の野菜が栽培されていたが、現在活動中の隊員は、同僚職員及び圃場作業員1名とともに野菜等の作物品種を増加させ、組合員の生産意欲向上に寄与している。また、近隣5戸の組合員農家を巡回して野菜栽培を支援中である。				
	2) 期待される具体的業務内容 前任者と同様に展示圃場の作付け計画及び作業実施を担当する。ニンジン、ネギ、トマト、ピーマン、パセリ、レタス、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、セロリ、ニラ、イチゴ、メロン、スイカなどの栽培を継続し、更なる品質向上及び生産性の向上を目指すとともに、野菜栽培の普及を目的とした講習会を実施する。後任として配属される隊員は、同組合の区画整備計画の関係から、展示圃場が0.5haに縮小される予定であること、また、単車の活用により活動範囲が拡大することから、市中心部10km範囲内5か所の村落地域で約20戸の組合員農家を対象とした巡回指導が期待されている。基本的な活動時間は、午前は7:00から11:30まで、午後は13:00から17:00までである。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 くわ、レーキ、スコップ、ホース、じょうろ、一輪車などの基本的な作業機材。機械類は、管理機を常時使用可能である。また、トラクターは、年数回の作業依頼が可能である。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先スタッフ: 60名。 同僚職員: 30歳代の男性農業技師1名。 支援対象者: 30~50歳代の組合員農家。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 展示圃場作業に経験が求められるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導が求められるため。				
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 0~40 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月27日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05- 0- 11 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Cultivo de Vegetales		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3 次隊
		2	18年度 1 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 民衆経済開発省 (現地公用語) Ministerio para el Desarrollo de la Economia Popurar		
	2) 配属先名 (日本語) 女性開発銀行 (現地公用語) Banco de Desarrollo de la Mujer (BANMUJER)		
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 南西方向 680Km メリダ州メリダ市 主要都市( メリダ )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性開発銀行は、女性の社会経済開発を目的として、2001年9月に発足した政府系の小規模金融実施機関である。女性零細ビジネスに対して、年利15%での貸付を行なっている。正規の事務所はカラカスの本部事務所のみであり、60名程度の推進員が全国各地でサービスの仲介・実施を行なっている。年間予算は約20億円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 女性銀行の技術支援課は、推進員を通じて、貸出先(女性による零細事業)に対する経営指導・相談を行なっている。推進員は、コミュニティ開発経験者であるものの、経営に係る知識・経験に不足している場合もあるため、これを補佐する協力隊員の要請がなされた次第である。 特にメリダ州では野菜栽培による零細企業ビジネスが盛んであることから、経営指導と同時に農業技術指導が必要で、この指導が経営の効率化、合理化を推進する可能性がある。よって、本要請では農業経営指導を学んだ野菜隊員が望まれている。或いは農業知識を持った農業共同組合隊員でも活躍できる。活動範囲は州全体にまたがる。		
	2) 期待される具体的業務内容 メリダ州の推進員とともに、女性零細ビジネスに対する経営相談及び融資仲介を行なう。対象となる女性零細ビジネスは、野菜栽培(にんじん、ジャガイモ、ピーズ、たまねぎ、レッドベリー、イチゴ、マッシュルーム)、養殖が中心となる。場合によっては、女性銀行以外の関係機関と連携した活動も期待される。会計・財務の基礎知識(記帳、運転資金管理)が必須であり、マーケティングの知識・経験があるとなお望ましい。しかしながら、指導対象となる女性たちは高度な経済知識を必要とせず、簡単な収支記帳が基本となる。 むしろ、彼らの未熟な農業技術が高めることが経営の効率化につながると思われることから、基本的な経済知識を持った野菜隊員が望まれる。経済知識は大学等で学ぶ農業経営程度のもので十分であると思われる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所施設		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 技術支援部長: カラカス本部勤務、女性、30代、社会学士 調整員・推進員: メリダ支部勤務、女性、30代、 推進員補佐: 40代、女性 支援者: 4名の外部からの応援者		6) 業務で使用する言語 ● ス페인語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 学歴社会であるため同僚の学歴を考慮 ・ 実務経験2年 理由: 実践的な指導が期待される		
概地域	気候( 温帯 ) 気温( 24 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JVA  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月20日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号( JL 404 - 04- 1- 02 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィジー	(日本語) 野菜 (職種コード 105 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ])		
派遣希望時期			
		JOCV	短期等
		1 17年度2次隊	年 月 から
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ナカウバンドラ高校 (現地公用語) Nakauvadra High School		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ラキラキ 主要都市( ラキラキ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ナカウバンドラ高校は、教師数25名・普通科生徒数250名・職業訓練科生徒数100名であり、職業訓練科として農業科の他に木工科・調理科・自動車整備・コンピュータ科を有する。就業年数は3年であり、普通科コースを中途退学した生徒を多く受け入れている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業科においては、広大な土地を有しており、近日中にトラクターが寄贈される等設備面ではある程度環境が整いつつあるが、現在の農業科教師では野菜栽培に関する知識・技術が乏しく、生徒へ指導する人材の不足に悩んでいる。農家出身の生徒が多く、実践的な授業により野菜栽培の技術を身につけることが現金収入にもつながることから、専門的な知識を持った専門的な知識を持った協力隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 職業訓練科農業科生徒への授業を担当する。理論・実習ともに期待されているが、特に実習面での期待が大きい。学校は広大で平坦な農場を有しているが、現在は一部をサトウキビ栽培に利用されているのみであり、残りの土地を開墾・耕作し実習を行う。野菜(キャベツ、レタス等の葉菜類)栽培の基礎から始まり、生徒及び同僚教諭のレベルアップを図る。生徒は農家出身者が多く、実際に農家へ足を運び野菜栽培を手伝うことも予想される。将来的には、収穫物を地域企業へ出荷し海外へ輸出する計画もあることから、実際の栽培経験のみならず経営経験を有していることが望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型耕運機(FORD社製)、基本農具一式(ジョウロ、クワ、フォーク、シュガーケインナイフ、シャベル)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 学校長他教員25名 農業担当教諭1名:フィジー人男性30歳代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 生徒への指導経験とともに、実際の栽培経験及び		
概地域	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 16-35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年7月1日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 ( JL 040 - 04- 1- 09 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 果樹 (職種コード 106)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [ ネパール 語 ])			1 17年度 2次隊	短期等
				2 17年度 3次隊	年 月 から
			3 18年度 1次隊		
大分類: 農林水産	分野: 農業生産及び収入の増大による生活水準の向上	プログラム名: 農業収入向上			
中・小分類: 農業一般	課題: 農業収入の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) キルティプール園芸センタ (現地公用語) Kirtipur Horticulture Centre				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km カトマンドゥ郡キルティプール市 主要都市( カトマンドウ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農民・普及員などに日本品種を中心とした温帯果樹の栽培の指導、また、これらの品種の保存や一般配布用苗の育苗を実施している。年間予算は15万ドル。当センターは1999年まで12年間にわたってプロジェクト方式技術協力がおこなわれており、その後を引き継いでシニア果樹、果樹、食品加工の隊員が協力を継続している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 5年計画の協力隊グループ派遣園芸普及計画(現在シニア1名、果樹1名、野菜3名、食品加工1名)も2年経過し、果樹を植える対象農民の数は倍増している。3年目(04年7月以降)はそれぞれ700人、47地域、23ヘクタール、4年目(05年7月以降)は930人、62地域、31ヘクタールと巡回指導の規模が大きくなることが予想され、今後は育苗管理に加えて整枝・剪定などの栽培管理の指導業務も必要となり、果樹隊員の増員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 協力隊グループ派遣の一員として、16/1果樹隊員と連携しながら、カトマンドウ盆地内3郡の4つのポケットエリアの小規模栽培農民グループに対して、果樹栽培普及の巡回指導をおこなう。植付け後1-3年の農民グループの数が増えてくることから、特にカキとナシの幼木の樹形を整えるための整枝・剪定の指導をおこなうことが求められる。将来の産地化を視野に入れ、ネパールの気候風土にあったきめの細かい栽培管理の指導と、ネパールの社会経済条件にあった営農指導などができるとなおよい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センター内のコピー機、ビデオデッキ、テレビなど。センターのJOCV園芸普及計画事務所内にあるコンピューター(Windows XP)、電話、日本語の園芸栽培の専門書・入門書多数、果樹の剪定道具など。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 正規職員32名:2等技官である農場長(40歳代)。カウンターパートと普及員はともに30歳代。臨時職員:常時約50名の農場労働者。			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 同国は学歴社会のため				
概況	気候( 温帯 ) 気温( 15 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年4月15日

調査者名: 樋口和彦

要請番号 ( JL 243 - 04 - 1 - 01 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 果樹 (職種コード 106)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ 英語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援	
中・小分類: 農業一般		課題: 食糧作物生産性向上	
プログラム名: (食料作物生産性向上)			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Irrigation, food security		
	2) 配属先名 (日本語) デッサ地方開発事務所 (現地公用語) Lilongwe ADD, Dedza Hills RDP(Rural Development Project)		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km デッサ 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間(ミニバスで約2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は、全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。リロングウェ農業開発局の下には地方開発事務所(RDP)があり、さらにその下に地域普及所(EPA:Extention Plannning Area)がある。RDPでは農業生産増進を目的とした普及指導を実施している。15/2果樹が活動中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラウイ国内でも標高の高いデッサ周辺(約1,500m)では、農家の所得向上のための落葉果樹(りんご、桃、すもも)、熱帯果樹(グアバ、パイナップル)の栽培を推進しているが、専門の技術者が不足しているため、隊員派遣要請となった。15年度2次隊で初代隊員が派遣され活動しており、継続した協力が必要となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 果樹農家に配布する苗木の生産および果樹栽培技術の指導。デモンストレーション用の果樹園の管理。取り扱う果樹は、りんご、桃、すもも、グアバ、パイナップルなど。剪定技術も必要である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 剪定はさみ、剪定のこ、接ぎ木刀。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 園芸担当官、大卒、経験3年 園芸普及員および地域の農家		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ チェワ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 農業大学校卒 理由: 専門的に教育を受けた人材が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由: 広範囲にわたる地域を巡回するため		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30 °C位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 05- 0- 02 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 果樹 (職種コード 106) (現地公用語[ポルトガル語]) Fruticultura	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
モザンビーク				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業		プログラム名: 地域農村開発プログラム	
中・小分類: 農業一般		課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural				
	2) 配属先名 (日本語) モクバ事務所 (現地公用語) Direcção distrital de Agricultura e Desenvolvimento Rural de Mocuba				
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北方向 1760km ザンベジア州モクバ 主要都市( キリマネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モクバ郡における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD481,000(約481万円)。スタッフは所長以下20名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業・農村開発省モクバ事務所では、水や乾燥、土壌の問題や経済的、技術的問題から焼畑などの伝統的農法に頼っている農民の生活改善を実施しているが、新しい知識や技術を持った農業普及員が少なく、目だった成果が出ていない。この為、現地で共に生活し農民の立場で考え、新しい技術や作物の普及ができる協力隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発事務所が実施しているプログラムに従い、普及員と共に活動し、零細農民の生活改善、所得向上に協力する。 1. 農家へ販売している果樹(マンゴー、オレンジ、グアバ、カシュー・ナッツなど)の苗木造りに協力する。 2. モクバ農業学校(3年制)の生徒への実習指導に協力する。 3. 近隣の農家へのモデル圃場での作物栽培指導や農民たちへの農業研修指導に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 所長以下スタッフ約20名。ほとんどの普及員は、中級レベル(高卒レベル)  指導対象者は、普及員: 中級技術者(高卒)、基礎レベル(中卒)、農民				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 果樹栽培経験 理由: 技術指導するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため				
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 20-40 ℃位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:  X

記入日: 平成16年10月6日

調査者名: 中村 範之 調整

要請番号 ( JL 031 - 04 - 1 - 04 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		短期等	
マレーシア	(日本語) 組織培養 (職種コード 107 ) (現地公用語 [ マレー 語 ])			1	2	3	17年度2次隊
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:			
中・小分類: 農業一般		課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) サバ州公園局 (現地公用語) Sabah Parks						
	2) 配属先名 (日本語) キナバル公園ポーリン支所 (現地公用語) Orchid Conservation Center, Kinabalu Park						
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km サバ州ラナウ 主要都市 ( コタキナバル市 ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 2.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 世界自然遺産にも指定されているキナバル公園を管理・運営する事務所の支所であり、ビジターセンター等の各施設が設けられている。同支所内のラン保全センターは絶滅危惧種及び希少種のラン科植物をはじめとする植物の培養活動を行っている。同センターの年間予算は約2万リンギット(1リンギット=約29円)。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年に運用を開始して以来、ラン保全センターはシニア海外ボランティアによる技術指導を得ながら、ラン科植物を中心に培養活動を行ってきたところである。現在、主にラン科植物の無菌播種による培養を行っているが、組織培養技術の導入、ラン科植物以外の植物の培養を本格的に行うことを予定しており、引き続きJICAボランティアによる協力を得たいとして本要請となった。						
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフに対して以下のような協力をを行うことが求められる。 1 ラン科植物及び他の植物(食虫植物、シダ目植物)の無菌培養(無菌播種、組織培養) 2 上記植物の培養に必要な有効な培地の調製 3 培養棟における効率的な増殖活動のための運営・管理に対する協力						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クリーンベンチ4基、オートクレーブ1基、電子天秤2基のほか、基本的な試験器具及び試薬等は一通り備えられている。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・センター長1名(30歳代) ・職員3名(20~40歳代)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 英 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 植物培養に関する知識が必要となるため。 ・ 実務経験 (植物培養) 理由: 植物培養についての指導が求められるため。						
概地域	気候 ( 熱帯雨林 ) 気温 ( 28 ℃位)		電気 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月22日

調査者名: 小野山 衛

要請番号( JL 046 - 04- 1- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 組織培養 (職種コード 107 )	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省第7区事務所 (現地公用語) Department of Agriculture-VII		
	2) 配属先名 (日本語) 中央ビサヤ農業研究所 (現地公用語) Central Visayas Integrated Agricultural Research Center		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ボホール島 ウバイ 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農民の生活向上をめざし、様々な調査開発を行うとともに農民・地方自治体・NGOに対し技術的な支援をおこなう。今回隊員の配属先となる研究所はバナナやウベ(紫芋)・ランの品種改良等を行っている。このプロジェクト予算30万ペソ/年(1ペソ=約2年)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在研究所は、農民に配布するバナナやウベの病害虫に強い品種改良を行うべく2003年から本格的に組織培養を始めた。まだ、職員は知識・経験が浅いため、職員の培養技術・知識の向上が求められているが、組織培養に関する専門職員がいないため、隊員派遣要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 研究所職員に対し、以下について指導する。 (1) 組織培養の基礎技術、(2) ラボラトリーの運営全般(職員への技術指導、機械の選定、レイアウト等)についての助言・指導。 なお、配属先においては選抜育苗(細胞レベル)を用いて品種改良を行う予定であり、病害虫に強い果樹、花卉等の品種改良を目的とした組織培養に携わった経験が必要とされる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 攪拌機、顕微鏡、電子天秤、滅菌釜、接種装置(クリーンベンチ)、蒸留装置、フラスコ・ビーカー・ピペット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 2人、40歳半ば Senior Agriculturist 1人 Agriculturist 1人		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ セブアノ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 要請内容から必要。		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 22-32 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月10日

調査者名: バルセ 由美

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 01 )		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 組織培養 (職種コード 107)	● 新規 ○ 交替 代目	1 17年度2次隊
	(現地公用語[ 英語 ]) tissue culture		2 17年度3次隊 3 18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 格差の是正(貧困緩和と地域格差の是正)	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業・農産開発	
プログラム名: 農水産業の生産性向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Office of President		
	2) 配属先名 (日本語) ラグナ工業技術大学 (現地公用語) Laguna State Polytechnic College		
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南東方向 42 Km ラグナ州シニロアン 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大は、7つのキャンパスに12871名の学生を擁する技術大学である。キャンパスによって各々自動車、電気/電子、農林水産、IT等のコースが設置されている。隊員が派遣されるメインキャンパスには3361名の学生と、72名の教員(うち農業系教員は33名)がいる。同配属先にJOCV2名(コンピュータ技術・養殖)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、約2年前に組織培養用ラボ施設および関連資機材を導入したが、組織培養を専門に扱える教員がおらず、また培養過程で生じる汚染問題に対処できず、苦慮している。これらの理由から、今後、同施設を有効活用し、農学部学生への教育と近隣農村への農業普及を積極的に行っていくためにも、組織培養に関する十分な知識と技術を持った隊員の協力が望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) 病気に強い苗の生産 2) 培養過程で生じる汚染問題の解消 3) ラグナ州内の地方自治体と協力してバナナ等の植樹に関する技術指導を近隣農民に施す 4) 現状のラボラトリーの運営管理業務を向上させる 5) 組織培養に関するリサーチ 6) 学生に対する授業補佐 上記に関し、スタッフの技術向上に協力する。また、対象作物はバナナ、熱帯果樹(ランソネス等)、花卉(ラン等)である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 組織培養室、電気圧力釜2台、ピーカー/フラスコ、培養ビン(2000個)、冷蔵庫1台、分析秤		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 教授 教員経験28年 50代 教師 教員経験9年 40代 基礎理論は理解していると思われるが、実際の培養経験は3週間程度の短期研修のみ。レベルは決して高くない。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ タガログ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学系) 理由: 要請内容から見て農学系の経験は不可欠 ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概地況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34℃ ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年5月11日

調査者名: 空閑雅子、佐

要請番号 ( JL 055 - 05- 0- 14 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タイ	(日本語) 組織培養 (職種コード 107 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ タイ 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度 3 次隊	
		2 18年度 1 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省技能開発局 (現地公用語) Ministry of Labour, Department of Skill Development		
	2) 配属先名 (日本語) ルーイ県技能開発センター (現地公用語) Loei Center for Skill Development, Loei Province		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ルーイ県 主要都市( ウンタニ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルーイ県技能開発センターは、地域住民(青少年、農業者、一般社会人等)の職業訓練・研修センターとして、1998年に新設された。主に、農・工業分野の基礎から中級レベルの技能習得コースを開講し、地域住民の労働市場拡大及び技能向上を目標としている。年間予算約460万バーツ、2003年度組織培養学科予算約82万バーツ(年間予算外)。職員20名。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員により研修コースの開講、育苗室の立ち上げ作業は行われたが、職員への指導、後継者育成が不十分であり、今後タイ人スタッフのみで研修コースを運営して行けるようアシストするとともに、販売目的の苗生産技術の伝達、育苗室の運営・管理の指導者を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 今後導入・継続培養予定の花弁「蘭(パフィオペディウム、シンビジウム、その他各種)、アンズリウム、ユリ、切花各種」/果樹(バナナ、ミカン、ライチ)/木本植物(パラゴノキ)等の組織培養を利用した苗生産から管理に関する技術伝達を研修コース参加者および同僚職員に対して行う。また、上記以外にもその時々々の需要に応じた植物の培養が期待されるため組織培養に関する広い知識が求められる。果樹においては亜熱帯作物の知識を多少必要とするが、花卉においてはそれほど高度な知識は必要としない。その他、可能であれば、シイタケ培養の管理、新しいきのこ類の培養も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ(電動3台、ガス式1台)、乾熱滅菌装置(3台)、クリーンベンチ(5台)、振とう培養機(4台)、ホットスターラー、phメーター、電子天秤(2台)、冷蔵庫(2台)、電子顕微鏡、その他ピーカー、ピンセットのどの器具一式、屋外培養室(植物屋外ハウス、シイタケハウス)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 30代の男性(組織培養担当教師だが本来建築教師のため経験は少ない) 30代の女性(公務員、建築専門のため経験は少ない)		6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 販売可能な苗生産、需要に応じた植物培養が求められるため ・ 大卒(農学系) 理由: 配属先の絶対受入条件。		
概地域	気候( 亜熱帯 ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年6月24日

調査者名: 渡辺和弘調整

要請番号 ( JL 285 - 04- 1- 01 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジンバブエ	(日本語) 組織培養 (職種コード 107 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英 語 ])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野: 共同体地域及び再入植地域の農業振興		年 月 から	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業生産性向上支援		プログラム名: 農業生産性向上支援	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・地方開発省 (現地公用語) Min.of Agriculture and Rural Development				
	2) 配属先名 (日本語) タバコ研究所 (現地公用語) Tobacco Research Board Kutsaga Research Station				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ハラレ 主要都市( ハラレ )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・地方開発省の中にある農業研究所。タバコと牧草の試験の他にジャガイモやバナナ、薔薇、タバコ等の種の培養に関する研究も行う試験場である。年間予算は約US30,000,000(約324千万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の業務は植物組織培養によりジャガイモやバナナ、薔薇、タバコ等の優良な種を増殖生産し、国内の収穫向上を図ることを目的としている。収穫向上に結びつく組織培養に関するより高度な技術の導入と確立が求められており、同時に上記以外の新たな外来植物種の栽培も今後展開していく方向であり、これらの指導・助言を必要としている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先は培養に関する基本的な知識を既に持っており、上記植物の培養を行っている。隊員は新種の種の導入や品質改良のための技術及び工程管理等について協力する。カウンターパートの培養に関する知識や生産に関する技術の向上、並びに主要な培養品種であるジャガイモやバナナ、薔薇、タバコ等の他に新たな外来植物の導入やアドバイスを求められる。そのため幅広い知識が必要であり、会議の参加、資料の作成なども担当することから高い語学力が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラボラトリー、ラミネフローキャビネット(Type:Microflow.Astec)、オートクレーブ、PHメータ、電子レンジ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート: 女性1名、Research Officer、30歳代			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 配属先の受入最低条件 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先の受入最低条件				
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成15年5月27日

調査者名: 鍋島 由美子

要請番号 ( JL 419 - 05 - 0 - 08 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
サモア	(日本語) 組織培養 (職種コード 107 )	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年
	(現地公用語[ 英語 ])	<input checked="" type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年
		3 代目	<input type="radio"/> ヶ月
派遣希望時期			
		JOCV	短期等
		1 17年度2次隊	年 月 から
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:	
中・小分類: 農業一般	課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産気象省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forest, Fisheries and Meteorology		
	2) 配属先名 (日本語) ニウ作物研究所 (現地公用語) Nuu Crop Development Centre		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アピア郊外ニウ 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) FAOの援助で開始された農業改良普及所で主にサイクロンや病害虫によりダメージを受けたタロイモや穀物、果樹、野菜、商品価値の高い観賞用の花類等の作物の品種改良と優良品種の増殖、農家への普及を行っている。年間研究所予算9,000万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サモア国内では組織培養に関する高い専門知識と経験を持った人材が少なく、配属先は高い技術を持った人材の不足に悩んでおり、隊員の協力を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚と共にタロイモを中心としたサモアの主要作物の組織培養を担当する。また、外部部門と共に共同研究を行い、データの収集や整理に協力する。現在、同セクションには主任が不在のため(募集中)、培養室の管理などに関する助言や協力が必要となる。パソコンでデータ管理を行うため、Excelなどのソフトが使えること、また、実験を組み立てる能力が求められる。業務は英語で行われ、同僚とも英語でコミュニケーションをとるので、中級程度の英語力が必要。配属先はアピア郊外にあり、交通の便が悪いため、準田舎暮らしに適応できることが望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 培養室、組織培養に必要なクリーンベンチ、オートクレーブ他実験器具一式、ホットプレートCluteral Model 240V、滅菌用圧力釜Jall Hirakau Model No.921、オープンHeraceus Tipp VT5042K、冷蔵庫Kelvinator、電子天秤		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 部門上司1名 30歳代 組織培養研究員1名(経験6年)、 助手2名(経験2年、経験7年)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル: ) <input type="radio"/> サモア語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学部) 理由: 農学の専門知識と技能及び応用力が必要。 ・ 実務経験2年程度 理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 業務上必要		
概地域	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 19-32 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年8月30日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 04- 1- 15 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		短期等	
ベネズエラ	(日本語) きのこ (職種コード 112 ) (現地公用語[ スペイン 語 ])			1	17年度 3 次隊	年 月 から	
		2	18年度 1 次隊				
		3	年度 次隊				
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:			
中・小分類: 農業一般		課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スクレ県庁 (現地公用語) Alcaldia Municipio Sucre						
	2) 配属先名 (日本語) 地域振興事務所 (現地公用語) Instituto Municipal de Produccion Vialidad y Transporte (INPROVIAT)						
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ポルトゲサ州スクレ県グアジャピタ 主要都市( 州都グアナレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) INPROVIATはスクレ県庁に付属する外郭機関で、主な業務は地域住民の起業、生産性向上支援、出荷道路及び運搬手段の確保を目的とし、地域の産業おこしに的を絞っている。年間予算は2002年がBs.164,000,000となっている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地では農業が主な産業で、これまでコーヒー豆の生産が主な農産品であったが、近年の価格下落から代替農産物を模索している。その中の一つに、マッシュルーム生産に着目し、それが軌道に乗りつつある。しかしながらこれの生産に係る専門知識を備えた人材がなく、品質、生産量共に改善の必要がある。この生産に係る技術指導ができる人材を要請している。						
	2) 期待される具体的業務内容 1 グワジャピタル村の農業高校での授業。生徒は16から18才で、40名。授業数は週に半日を2回。内容は理論及び実習。現在同校では実習に必要なきのこ栽培の実習室の整備が進んでいる。きのこ栽培は同学校周辺で行われており、この授業に参加する生徒たちは将来のきのこ栽培農家になることが期待されている。 2 近隣住民できのこ栽培を始めている農家への巡回技術指導。3年前から6件の農家がきのこ栽培を始めており、産品が市場(主にカラカス)に出ている。しかしながら技術不足のため、本来の生産量の半分以下の収穫量である。これの改善と共に、品質の改善も図りたい。現在は更に多くの農家が栽培を始めようとしている。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習場: 学校では実習場の整備が進んでおり、部屋を涼しく保つための高い天井、栽培用棚、エアコン設備等。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 学校: 技術指導教官 1名 30歳代 県庁: 農業推進員 1名 30歳代 農家: 栽培農家(現在6軒)30から55歳				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 教師資格の卒業資格が必要 ・ 実務経験 2年 理由: 実際に栽培している農家を指導するため						
概地域	気候( 亜熱帯気候 )		気温( 26 ℃位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年8月30日

調査者名: 泉水 弘子

要請番号 ( JL 055 - 04- 1- 18 )						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 病虫害 (職種コード 115 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ タイ 語 ])			1	17年度 2次隊	年 月 から
				2	17年度 3次隊	
	3	18年度 1次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 農業一般	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省農業普及局 (現地公用語) Department of Agricultural Extension, Ministry of Agricultural and Cooperative					
	2) 配属先名 (日本語) メーリン郡事務所 (現地公用語) Mae Rim District Agricultural Extension Office					
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km チェンマイ県 主要都市 ( チェンマイ ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 農業普及局は、全国6か所に地域事務所があり、北部タイは、17県を管轄している。同郡事務所は、チェンマイ県にある24の郡事務所の一つである。地域の農業振興を主目的として、地域農民を対象とした農業技術指導の他、婦人、青年等のグループ活動指導・支援、家内産業育成指導・支援等を行う。本事務所は1979年に設置され、81村、住民 79,495名が対象。職員数20名、03年予算約88万バーツ。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今秋、チェンマイ大学と農業普及局を実施機関として、北部タイにおける農業適正使用に係る研究及びIT等を用いた普及に係るJICAの技術協力プロジェクトが開始される予定。プロジェクトでは、研究対象となるキャベツ・バラ・シトラスを栽培するモデル農家を選定し、モデル農家における適正農業使用の研究成果を他の農家にも普及していくことを目的としている。しかし、モデル農家及びその他の農家における土壌肥料や農薬使用法、病虫害に係る基本的認識が欠けているため、これらの指導に隊員が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 主にキャベツ栽培農家を中心に農業適正使用法、土壌肥料、病虫害の同定等に関する指導を行う。 なお、チェンマイ大学における農業適正使用に係る研究及びITを用いた普及に係る技術協力プロジェクトに必要な情報をモデル農家で収集し、大学側に提供する。また、プロジェクトチームにおける研究成果をモデル農家に普及することが求められている。野菜等農作物の栽培管理経験、更に土壌肥料に関する基本的知識を有することが望ましい。 隊員自身に高い技術力は求めないが、地域社会に根ざした協力活動を行い、プロジェクトチームにも積極的に連携した協力のできる、協調性のある隊員が求められている。 有機農法の知識があれば、なお良い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows)、事務所備品等					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業普及員、女性、40歳代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>大卒 (農学) 理由: 大卒はタイ側の絶対条件。</li> <li>実務経験 2年 理由: 農業普及員、農民に実地で技術指導を行うため</li> <li>小型自動二輪以上 理由:</li> </ul>					
概況	気候 ( 亜熱帯性 ) 気温 ( 15~35 °C位) 電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話 ( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月26日

調査者名: 大出 理恵

要請番号( JL 257 - 05- 0- 08 )							
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期				
ルワンダ	(日本語) 病虫害 (職種コード 115 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	(現地公用語[ 仏 語 ])			派遣希望時期			
	Maladies et Controle des Parasites			<table border="1"> <tr> <td>JOCV</td> <td>短期等</td> </tr> <tr> <td>1 17年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 17年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 18年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	短期等	1 17年度2次隊
JOCV	短期等						
1 17年度2次隊	年 月 から						
2 17年度3次隊							
3 18年度1次隊							
大分類: 農林水産	分野: 地域(農村)開発	プログラム名:					
中・小分類: 農業一般	課題:						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture et des Ressources Animales						
	2) 配属先名 (日本語) 農業生産病虫害予防局 (現地公用語) Unité Production Agricole et Protection des Végétaux						
	3) 配属先所在地 首都( キガリ )から 方向 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業全体の開発政策とプログラム、戦略遂行と実施にかかる監督を行う機関。また、農業分野にかかわるドナーや組織の調整も行っている。 農業畜産省全体の2005年予算は約2億2千万円。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルワンダは気候が温暖で降雨量も多く、野菜や果物、花きの栽培が盛んで輸出も行っている。GDPにおける農林漁業の40%、農林漁業の就労人口は労働人口の90%を占めている。内戦による大打撃があったが、94年以降農業生産の確実な回復により、98年には内戦前の水準を回復した。96~2000年のGDP成長率は10%。 さらに今後成長の可能性のある農業経済の発展を促すため、農業の使用を減らし、Integrated Pest Control(IPM)を導入し、農業生産環境への負荷を抑え、農産物収穫の向上を図ることが必要とされている。農業の使用を含んだ適正な病虫害予防(植物病理学、または応用昆虫学)に関するスタッフへの技術移転と農家への普及を行うため、今回の要請があった。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・普段はキガリ市農業畜産省の事務所に勤務し、必要に応じて各県、郡レベルにある出先事務所に省庁の同僚と出向き、現地のスタッフや農民に対して、技術指導を行う。 ・対象作物は、米、メイズ、キャッサバ、ジャガイモ、豆類だが特にパッションフルーツの病虫害として報告されているウィルスのPassion Fruit Woody Virus, Brown Spot DiseaseのAlternaria Passiflora, Septuria Spot DiseaseのSepturia Passifloricoraなどの病虫害に対して、スタッフへの技術移転と農家への普及が要望されている。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 巡回のための車両						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業生産・病虫害予防ユニットのスタッフ、および地域農業技術者、農業関係NGO、農業共同組合、有機肥料輸入者、農民ほか		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル: ) <input type="radio"/> キニヤルワンダ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 職場のスタッフと同等の学歴が必要 ・実務経験 理由: 病虫害の簡単な判断ができることが必要						
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年11月4日

調査者名: 長谷川弘美調

要請番号 ( JL 328 - 05 - 0 - 70 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ドミニカ共和国	(日本語) 病虫害 (職種コード 115 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語 [ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	プログラム名:
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農務省 (現地公用語) SECRETARIA DE ESTADO DE AGRICULTURA		
	2) 配属先名 (日本語) 北部中央地域事務所 (現地公用語) DIRECCION REGIONAL NORCENTRAL		
	3) 配属先所在地 首都 ( ) から 方向 Km ラ・ベガ市 主要都市 ( サントドミンゴ ) までの交通手段及び所要時間 ( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む) JICA 専門家、ボランティア 農務省は、2000年に開始した「環境保全型農業全国普及基盤形成計画」の効果的実施を目指してJICAに技術協力を要請し、北部中央地域事務所管轄のラ・ベガ農業地区においてJICA技術協力プロジェクト「環境保全型(有機)農業」を2004年10月に開始した。本プロジェクトの農務省側の年間予算は約400万ペソ(約1000万円)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地域はドミニカ共和国有数の農業生産地である。本プロジェクトにより当該地域での環境保全型農業普及に寄与し、当地域が他の農牧地域のモデルとなることが期待されており、JICAボランティアの協力が今後も不可欠であることから今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 プロジェクトスタッフである農務省の普及員、SV及びJOCV(村落開発普及員)等と連携し、環境保全型(有機)農業を通してプロジェクトの目標である小規模農家の収入向上をはかるため、5ヶ所の展示園場において周辺地区の零細農民を対象に講習会を行ない営農に関する一連の指導助言を行なう。なお、本プロジェクトのボランティアが2004年度(平成16年度)より、有機農産物の競争力向上の為に有機認証に関するワークショップを開始したので、その活動も引き継がれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般農機具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 40才代 男性 経験10年 大卒 40才代 男性 経験14年 大卒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候 ( 亜熱帯性海洋性 )	気温 ( 20 ℃位 )	電気 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話 ( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 ( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月28日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 ( JL 257 - 05 - 0 - 09 )		区分 (長期のみ)		派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 2 3	JOCV	短期等
ルワンダ	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116 ) (現地公用語[ 仏 語 ]) Fertilisation et Etude du Sol				17年度2次隊	年 月 から
大分類: 農林水産	分野: 地域(農村)開発	17年度3次隊				
中・小分類: 農業一般	課題:	プログラム名:		18年度1次隊		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture et des Ressources Animales					
	2) 配属先名 (日本語) 農業生産病虫害予防局 (現地公用語) Unité Production Agricole et Protection des Végétaux					
	3) 配属先所在地 首都( キガリ )から 方向 20 Km キガリ市 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業全体の開発政策とプログラム、戦略遂行と実施にかかる監督を行う機関。また、農業分野にかかわるドナーや組織の調整も行っている。 農業畜産省全体の2005年予算は約2億2千万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルワンダは気候が温暖で降雨量も多く、野菜や果物、花きの栽培が盛んで輸出も行っている。GDPにおける農林漁業の40%、労働人口の90%を占めている。内戦による大打撃があったが、94年以降農業生産の確実な回復により、98年には内戦前の水準を回復した。96~2000年のGDP成長率は10%。国内の農業生産量アップのため、土壌の肥沃度を見極め、適正な施肥量と方法について知識と経験が豊富な人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・隊員は、普段はキガリ市農業畜産省の事務所に勤務し、必要に応じて各県、郡レベルにある出先事務所に省庁の同僚と出向き、現地のスタッフや農民に対して、技術指導を行う。 ・対象作物は米、メイズ、キャッサバ、ポテト、小麦、大豆、コーヒー、茶 ・有機栽培を念頭に置いた堆肥の施肥手法に関する技術支援が臨まれている。 ・ルワンダで流通している化学肥料はNPK(17:17:17)、URIA(N2)、DAP(主要成分はリンと少量Uria、カリ成分ゼロ)の三種。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業生産および地域農業技術者、農業関係NGO、農業共同組合、有機肥料輸入者、農民ほか				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ キニャルワンダ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職場の同僚と同等の学歴が必要 ・ 実務経験 理由: 農作業経験が活動に有用である					
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 °C位 )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月22日

調査者名: 長谷川弘美調整員

要請番号 ( JL 328 - 05- 0- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ドミニカ共和国	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Suelos y Fertilizantes		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業・牧畜・水産	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困農村における農民の収入向上	
プログラム名: 地方農村貧困撲滅プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧林研究所(農務省) (現地公用語) INSTITUTO DOMINICANO DE INVESTIGACIONES AGROPECUARIAS Y FORESTALES		
	2) 配属先名 (日本語) 農牧林研究所 (現地公用語) CENTRO NORTE DE INSTITUTO AGROPECUARIAS Y FORESTALES		
	3) 配属先所在地 首都( サントドミンゴ )から 北西方向 150Km ラ・ペーガ市 主要都市( ラ・ペーガ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農務省が管轄する研究機関として、農牧業・林業に関し、安全な農作物の生産や農業技術の向上、土壌保全、森林保全に係る研究を実施している。中央事務所の下に北部中央事務所・家畜生産中央事務所・南部中央事務所がある。北部中央事務所は4つの研究支部と5つの研究農場を所有している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域はドミニカ共和国有数の農業生産地である。「環境保全(有機)農業プロジェクト」(技プロ)に連携するボランティアチームとして当該地域での環境保全型農業普及に寄与し、同地域がほかの農牧地域のモデルとなることが期待されており、JICAボランティアの協力が今後も不可欠であることから今回の要請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・プロジェクトスタッフである農務省の普及員、SVやJOCVとともに「環境保全型(有機)農業プロジェクト」と連携するボランティアチームとして小規模農家に有機農業の普及活動を行う。 ・5か所の展示圃場において周辺地区の零細農民を対象に講習会を行い有機農業に関する一連の指導助言を行う。 ・現在野菜隊員2名、村落開発普及員1名で活動しているが、今後の隊員派遣は5地区に1名ずつ配置し、野菜・村落開発普及員・病虫害(現在申請中)など違う職種のボランティアがそれぞれ所有している知見を交換し、普及活動がより効果的に行われるよう計画している。そのため同案件では「土壌肥料」を申請しその分野での知識をチーム内で共有する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般農機具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚 男性 2名 40歳代		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 野菜栽培経験 理由: 有機農業普及員として経験が必要とされるため ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概況	気候( 亜熱帯海洋性 ) 気温( 30 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 横島賢太郎

要請番号 ( JL 340 - 05 - 0 - 02 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
グアテマラ	(日本語) 土壌肥料 (職種コード 116 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Suelos y Fertilizantes		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産 分野: 農業		プログラム名:	
中・小分類: 農業一般 課題: 農業・水産業技術者の育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立サンカルロス大学 (現地公用語) Universidad de San Carlos, Centro Universitario de Occidente		
	2) 配属先名 (日本語) ケツアルテナンゴ校 (現地公用語) Ciencia y Tecnologia Carrera de Agronomia		
	3) 配属先所在地 首都( グアテマラシティ )から 西 方向 230Km ケツアルテナンゴ県ケツアルテナン 主要都市( ケツアルテナンゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に分校を持つグアテマラ唯一の国立大学で、同国における人材育成・学問の中心となっている。 予算は全校合わせて約3億円である。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国立大学農学部では持続可能な農業、研究のプロジェクトを隊員と協力して計画している。その計画の一環として有機農業普及プロジェクトを実施している。現在、グアテマラ国内で有機農業が普及している地域は富裕層が持っている大規模農園が主であり、一般農村で有機農法が行われている地域は少ない。また定期的に有機農法を指導している大学もない。しかし持続可能な農業を考える上で有機農業は不可欠である。よって大学内は勿論、省庁、NGO、農協、そして他大学と連携してこの計画を進めていくための隊員が必要となり本申請にいたった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・大学の学生の研究・論文執筆・学会参加などに係るアドバイス ・有機農業のモデル農家選定及び周辺農家への有機農法に係る講習会の実施と普及活動 ・堆肥、ボカシ肥、木炭と木酢液の作成と使用方法に係る指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小規模圃場(校内)、大規模圃場(校舎から約3Km)、実験室3室、実験器具(滅菌器、試薬、ガラス器具、顕微鏡など) 作業部屋、パソコン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 教授及び非常勤講師: 博士過程卒1名、修士課程卒8名、その他学士卒。年齢は38歳で、知識及び技術力はまちまち。秘書1名		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概 地 況 域	気候( 亜熱帯性高地 ) 気温( 10~25℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/> X
--------	---

記入日: 平成16年12月8日  
 調査者名: 池田博司

要請番号 ( JL 364 - 05- 0- 03 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	(日本語) 土壤肥料 (職種コード 116 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ])		
	Suelos y Fertilizantes		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	短期等
		1	17年度 2 次隊
		2	17年度 3 次隊
		3	18年度 1 次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基盤的サービスの充実	
プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、大土助産者・自営農協大農協との連携を目的とした小農の			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia		
	2) 配属先名 (日本語) コンセプション農業学校 (現地公用語) Escuela Agricola de Concepcion		
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 北 方向 417Km コンセプション県コンセプション市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コンセプション農業学校は、農業技術者の育成を目的として1938年に創立された全寮制男子校である。総敷地面積は300haで、年齢15歳以上の生徒約115名に対し、教員10名、技師11名、非常勤10名の職員31名体制で学校を運営している。主に、農業一般、畜産、農業機械分野の授業を実施しており、実習時間も十分に設けられている。予算は、農牧省教育局が管理しており、そのほとんどが人件費に充当されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学校は、前任者を含め隊員2代の継続した派遣により、当国北部地方で数少ない土壌分析機関となりつつある。前任者は、当校卒業生であるカウンターパートに土壌分析技術の習得に係る支援を行ったが、分析の全過程を単独で遂行するレベルには至っていないこと、及び配属先の強い要望もあり後任隊員の派遣が要請された。また、後任となる隊員は技術協カプロジェクト「パラグアイ農業総合試験場(CETAPAR)」が実施している国内の統一的な土壌分析法の確立を目的とした協議会に参加することにより、同校の土壌分析分野の更なるレベルアップに寄与することが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 農家から月に15件程度の土壌分析依頼があり、pH、有機物(ウォークリー・ブラック法)、リン(トゥルオーグ法)、カリウム、カルシウム・マグネシウム・アルミニウム(滴定法)などの分析を同僚職員とともに実施し、基本的な土壌分析診断書及び処方箋を作成し、土壌改良手法を指導する。最終学年(約40名)の生徒に対して週2回の土壌分析に関する実習授業を同僚教員とともに担当する。また、近隣の小規模農家5戸を対象に生産性向上に資する適正な肥料・堆肥施用方法及び土壌管理などについての巡回指導を実施する。基本的な活動時間は、午前は7:00から11:00まで、午後は13:00から17:00までであり、分析作業の都合により活動時間の延長もある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 土壌分析室(面積約70m <sup>2</sup> )、吸光分析器、乾燥機、秤量器、攪拌機、pHメーター、ウォーターバス、遠心分離機、分析用器具(フラスコ、ビーカー、メスシリンダー、ピペット、試験管)、土壌分析用試薬。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先教員: 30~40歳代の教諭10名。 同僚職員: 22歳の同学校卒業生である助手1名。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 全寮制男子校であるため。 ・ 大卒(農学系) 理由: 土壌分析技術指導が求められるため。		
概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年7月8日

調査者名:

要請番号 ( JL 379 - 04- 1- 11 )

国名	職種/指導科目 (日本語) 土壤肥料 (職種コード 116) (現地公用語[ スペイン 語 ])	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ベネズエラ		● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 17年度3次隊 2 18年度1次隊 3 年度次隊	年 月 から
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 農業一般		課題:			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・土地省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Tiera				
	2) 配属先名 (日本語) 村落農業開発事業団 ティモテ (現地公用語) Oficina de Timotes de CIARA				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km メリダ州 ティモテ市 主要都市( メリダ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CIARAは38年の歴史を持ち、ベネズエラ全国で村落の農業を中心に地域の人々の知識と技術の向上を目的に活動する村落農業開発事業団。全州に事業所を持ち、更に各州の郡部に事務所があり、地方自治体と連携している。ティモテ支所ではティモテ市と連携し、2人の推進員がセミナー等を通して農業関連の人的開発にあたっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メリダ州のこの地区はベネズエラで有数の野菜の生産地であり、農産物はベネズエラ全土に供給されている。現在野菜栽培に必要な肥料の多くは化学肥料であり、また、農業生産活動で生じる不要物の70%は有機肥料の材料である。有機肥料による有機栽培、環境破壊の抑制やゴミの処理にかかる費用の節減を実現したい。不要物の野菜ゴミ等を利用し、有機肥料として活用したいと考えており、指導を期待する。ティモテ市は全面的に協力する。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 有機肥料の作り方および有効な利用法の指導 2 農家への土壌改良指導および、有機農法の有用性の広報・技術の範囲 1 有機肥料の作り方知識および経験 2 野菜栽培の知識				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同の執務室、パソコン、TV、ビデオ、プロジェクター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 メリダ州事務所長、農業開発担当官 普及員: 建築家 30歳代 普及員			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴偏重傾向が強く、同僚は大学卒であること ・ 実務経験2年 理由: 現場で即戦力として期待されている。				
概況	気候( 亜熱帯高地 ) 気温( 22 ℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号 ( JL 251 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ポルトガル 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業	
中・小分類: 農業土木		課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大	
プログラム名: 地域農村開発プログラム			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural		
	2) 配属先名 (日本語) イニャンバネ州局 (現地公用語) Direcção Provincial da Agricultura e Desenvolvimento Rural de Inhambane		
	3) 配属先所在地 首都( マプト )から 北東方向 465Km イニャンバネ州マシシ 主要都市( イニャンバネ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD400万(約4億円)。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イニャンバネ州は、美しい海岸線を持ち、南ア等からの観光客が多く訪れる地区もあるが、それ以外の地域は開発が遅れ、最も貧しい地域の一つと言われている。農業・農村開発省では、伝統的農法で暮らす地元住民の所得向上や生活改善、女性の企業起こしなどに積極的に取り組んでいる。しかし、普及員は、中級レベル(高卒)の人が多く、新しい技術の紹介や情報の提供が進んでいないことから、新しい視点に立って貧困対策に取り組み、零細農民の組合活動活性化や女性の企業起こしに協力できる隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発省イニャンバネ州局では、国道1号線沿いのモルンベネ郡、ジャンガモ郡の農業生産拡大に力を入れており、女性農民の組織化に協力しているNGO団体などと連携し、所得向上、生活向上を目指している。 1. モルンベネ、ジャンガモ郡の灌漑地域の状況を調査し、排水路の整備や農地の区分けについて助言すると共に必要ならば補修工事などを実施する。 2. 小規模灌漑が可能な土地について助言し、農地の整備や灌漑施設の運用に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業普及員数名(高卒、20~40歳)  指導対象者: 農業普及員、農民		6) 業務で使用する言語 ● ポルトガル 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 技術指導するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため		
概 地 況 域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 18-34 ℃位 ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月15日

調査者名: 藤木 明代

要請番号 ( JL 285 - 04- 1- 02 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ジンバブエ	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 共同体地域及び再入植地域の農業振興	
中・小分類: 農業土木		課題: 農業生産性向上支援	
プログラム名: 農業生産性向上支援			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・地方開発省 (現地公用語) Min.of Agriculture and Rural Development		
	2) 配属先名 (日本語) エスゴジーニ農業大学 (現地公用語) Esigodini College of Agriculture		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km エスゴジーニ 主要都市( ブラフヨ )までの交通手段及び所要時間( 小型乗込約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全農場面積(校舎含)600 ha、学生約200人、講師8人、指導員17人、他スタッフ43人、家畜飼育、作物栽培、農業経営、農業工学の4部門からなる農業大学である。ルーラルエリアでの農業指導者の育成を目的とし、Diploma(短大程度)取得3年制とCertification(高校程度)取得2年制のコースがある。年間予算は600,000,000Z\$ (約1,300万円)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業分野における指導者不足は、農業が主幹産業である任国において重大問題である。同校には既に農業機械の隊員が講師として活動しており、農業先進国日本から学ぼうという意欲が高い。数年来の旱魃から、水(地下水)利用に関する知恵と技術が求められているが、灌漑に関する幅広い知識を持った人材が同校には居ないので隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 農業工学部のDiploma及びCertification取得コースの生徒に灌漑に関する講義と実習を行う。現在、指導員によって行われている講義と実習は、理論が先行していて実用性が乏しい。これを改善すると共に、敷地内にある灌漑施設の保守管理及び有効利用について、workerたちへの助言も求められている。大学は敷地内に灌漑施設の新設を考えており、低コストで効率の良い施設のデザインを隊員に期待している。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Mono Pumps, Sub miscible Pumps, Electric Motors, Sprinkler, Reservoir, Weld Equipment Compressor, Lathe		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 講師 8人 40~50歳代(内JOCV 1人 20歳代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験 3 年程度 理由: 灌漑施設の設計を求められている。		
概況	気候( 内陸性気候 ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年7月15日

調査者名:

要請番号 ( JL 379 - 04- 1- 14 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ スペイン 語 ])			1 17年度3次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業土木		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・土地省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Tiera				
	2) 配属先名 (日本語) 村落農業開発事業団 ピラル (現地公用語) Oficina de de Pilar CIARA				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km スクレ州 ピラル村 主要都市( カルーパノ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CIARAは38年の歴史を持ち、ベネズエラ全国で村落の農業を中心に地域の人々の知識と技術の向上を目的に活動する村落農業開発事業団。全州に事業所を持ち、更に各州の郡部に事務所があり、地方自治体と連携している。ツナプイ支所では郡役場と連携し、1人の推進員がセミナー等を通して農業関連の人的開発にあたっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地域は1年のうち7ヶ月間の雨季の間、大量の雨により土地が水に浸かってしまう。乾季の間に穀物、野菜の栽培をする が雨季には使うことができず、休耕地となる。この土地は肥沃であることから最大限利用したい。現地の農民は貧しく、また 各農民の土地がそれほど広くないため、資本と広大な土地が必要な放牧業は適当でない。このような状況で雨季に水に浸 かる土地を最大限利用するためのアイデアの提供とそれの実行を模索したい。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 水に浸かる土地の有効利用の具体的なアイデアの提供 2 それの実験的实施および農民への指導・技術の範囲 1 水に浸かる土地の知識 2 雨季と乾季の差が激しい土地の知識				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共同の執務室、パソコン、テレビ、ビデオ、白板が必要であれば農業機械				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業普及員: 農業技術士 40歳代 組合員: 60歳代 プロジェクト調整員: 30歳代 事務所職員: 30歳代			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴偏重社会であること及び同僚は大学卒 ・ 実務経験2年程度 理由: 実際的な技術を望まれている。				
概況	気候( 熱帯 ) 気温( 28 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年4月15日

調査者名: 堀江 進 調

要請番号 ( JL 285 - 04- 1- 03 )		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)		JOCV	短期等
ジンバブエ	(日本語) 農業機械 (職種コード 125 )	● 新規	● 2年	1 17年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ 英 語 ])	○ 交替 1 代目	○ 1年 ○ ヶ月	2 17年度3次隊 3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産	分野: 共同体地域及び再入植地域の農業振興	プログラム名: 農業生産性向上支援			
中・小分類: 農業機械	課題: 農業生産性向上支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・地方開発省 (現地公用語) Min.of Agriculture and Rural Development				
	2) 配属先名 (日本語) グエビ農業大学 (現地公用語) Gwebi Agricultural College				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ニャビラ 主要都市( ハラレ )までの交通手段及び所要時間(公共バスで約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年創立で歴史と実績のある大学。1,600ヘクタールの農場の中にあり、作物、家畜、農業機械、農業経営と、農業全般にわたる授業を行っている。3年コース(生徒数現在120)とその上の15ヶ月コース(10)とがある。地域農民に対してもトレーニングの場を提供している。スタッフ数94名。年間予算Z\$2.08billion (US\$394,000 at curr. auction rate)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業はジンバブエ経済の支柱であり、GDPの15%を占め、国民の2/3が従事している。旱魃、経済不況、外貨不足の理由で昨今の農業生産力の落ち込みは甚だしく、農業部門からの頭脳流出も続いている。同農業大学においては、ジンバブエ大学や農業省からの協力を得て授業を運営しているが、人材不足が問題視されている。協力隊員を得て、特に、農業機械部門の授業の充実と活性化をはかり、人材育成にも資したいとして本要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 一般学生(3年のDiplomaコース)と上級Diplomaコース(15ヶ月)の学生を対象に農業機械の講義と実習(時間配分は半々)を担当する。2. 農民トレーニングコース(期間は約1週間で生徒は常時15-20名)での農業機械の講義と実習を担当する。3. 必要に応じ農家へ出かけて技能実習も行う。4. 期末試験問題の作成と採点の他、宿題や自習課題を与え能力向上をはかる。5. 活動全般を通して同僚の人材育成効果も期待されている。実習に重きが置かれているため、実務経験が必要で、講義に必要な語学力も必須である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農地1,600 ha、5 Tractors、2 Planters、3 Ploughs、その他農業機械工具類、機材設備が整った作業場、図書館				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート2人(いずれも男性で30歳代と40歳代)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農学部) 理由: 配属先が提示する条件 ・ 実務経験 理由: 配属先が求める条件				
概 地 況 概 要	気候(高地内陸性気候で快適) 気温( 5-35 °C位) 電気( ☑安定 □不安定 □なし ) 電話( ☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし ) 水道( ☑安定 □不安定 □なし )				



平成 17 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年6月26日

調査者名: 相馬多一郎

要請番号 ( JL 316 - 04 - 1 - 30 )			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
チリ	(日本語) 農業機械 (職種コード 125 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17 年度 3 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業機械		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農村開発センター (現地公用語) INSTITUTO DE EDUCACION RURAL		
	2) 配属先名 (日本語) オスピタル農学校 (現地公用語) ESCUELA AGRICOLA DE HOSPITAL		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km 第6州ブイン村 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村教育センターは農家の子女教育を対象に農業後継者育成を目的としたNGO。人件費は教育省やIER 本部から補填されるが、その他の学校運営は独立採算で実施している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はIER農学校15校の中で数少ない農業機械の保守管理コースを有している学校だが、実習指導分野で人材が不足しているため隊員要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 業務内容: 機械保守実習授業のカリキュラム作成アドバイス、機材の整備を通じた実習指導、機材整備のためのプロジェクト申請へのアドバイス。 技術の範囲: 農業機械の保守・整備経験		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トラクター及び関連部品、種蒔き機(小麦)、トラクター(フォード3600)、開墾用プラウ(くわ)、果樹用ピストン式粉碎機、トラクター(フォード3000)、耕地ならし用まぐわ、レーキ、モアー(刈取り機)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 機材整備実習指導官(40歳代、経験5年)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候( 地中海性 ) 気温( 0~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年4月15日  
 調査者名: 小川 久美子

要請番号( JL 046 - 04- 1- 02 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	プログラム名:
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education		
	2) 配属先名 (日本語) ラグナ工業技術大学 (現地公用語) Laguna State Polytechnic College		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ラグナ州シニロアン町 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大は、7つのキャンパスに約13,000人の学生を擁する技術大学である。キャンパスによって各々自動車、電気/電子、農林水産、IT等のコースが設置されている。隊員が派遣されるメインキャンパスには、3,600名の学生と79名の教員(うち農業系教員26名、学生600名)がいる。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大の農学科では、豚、山羊、アヒルなどを飼育している他、鶏舎を抱え、特に大学周辺農家を対象に、在来種の小型鶏と外来種の交雑を行い、個体の改良を行う計画を持っている。これにより、産卵鶏の改良化を図り、付加価値の高い生産物を得られるように農家の収入向上に寄与するという目的がある。同目的のために、隊員は特に、大学側に不足している人工授精技術に対し協力をを行うことが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 産卵鶏に対する人工授精技術を大学内で確立するために、対象職員に指導を行う。また、同技術により得られた有精卵を周辺農家に配布し、改良種個体の能力が最大限引き出されるよう、農家を対象とした飼養管理の指導を行う。その他、大学が所有する山羊や豚等に関し、飼育・管理に関する基本的な知識を有していれば尚望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 孵卵器1台。その他機材(特に人工授精に必要な機材)は隊員の提案等も考慮しつつ順次導入予定。そのための予算は確保されている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 大学職員(技術系)10名 平均年齢 30歳		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> タガログ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連学科) 理由: 大学側職員に対し指導を行うことから。 ・ 人工授精技術 (家禽) 理由: 同技術に対する指導要請が優先事項であるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺農家に対し巡回指導を行うことから必須。		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 25~34 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年11月2日

調査者名: バルセ 由美

要請番号 ( JL 046 - 04- 1- 08 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) フィリピン大学 (現地公用語) University of Philippines		
	2) 配属先名 (日本語) 酪農研修研究所 (現地公用語) Dairy Training & Research Institute		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ラグナ州ロスバニョス 主要都市( ロスバニョス市内 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィリピン唯一の酪農研究所として、酪農に関する研究全般を行い、酪農家を対象とした研修を定期的に行い、乳牛飼育技術の普及に貢献している。乳製品加工所を有し、乳製品の加工販売を行っている。年間予算: 22,097,000.00ペソ(約44,194,000円) 換算レート1ペソ=約2円		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業省国家酪農局と配属先が中心となり、フィリピンの乳生産を向上することを目標に「フィリピン酪農開発強化プロジェクト」が一年前に立ち上がりシニア隊員及びJOCV5名が派遣されている。育種繁殖、飼養、品質、研修のチームに分かれその業務が進められている。具体的には育種繁殖では雄牛の評価、飼養では栄養価の高い質の良い餌を十分に与える、品質に関しては細菌数、体細胞数の少ないミルクを生産する、研修は農家や農家に従事する技術者に研修することを活動の中枢としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 業務(1) 育種繁殖チームの一員として日本の牛群検定と同じように月に1度個体ごとの乳成分分析を行い、牛の個体評価を行う。(2) 分析・評価に係るデータベースの作成、更新を行う。 技術(1) 牛の育種改良、生物統計に関する基礎的知識(2) エクセルに関する中級程度の知識(マクロ作成、関数)(3) 乳牛全般の基礎的知識		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、乳成分分析機(タンパク質、脂質、固形物)、顕微鏡		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 (1) プロジェクトマネージャー(男性) 40代 獣医学博士 (2) 研究員(女性) 30代 勤続13年		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> タガログ 語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: フィリピンでは大学配属は大卒が条件となるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺農家に対し巡回指導を行うことから必須。		
概地域	気候( 熱帯性 ) 気温( 26~34 °C位 ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月10日

調査者名: バルセ 由美

要請番号 ( JL 046 - 05 - 0 - 02 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ 英語 ]) animal husbandry			2	17年度3次隊
			3	18年度1次隊	年 月 から
大分類: 農林水産		分野: 格差の是正(貧困緩和と地域格差の是正)		プログラム名: 農水産業の生産性向上	
中・小分類: 畜産		課題: 農業・農産開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture				
	2) 配属先名 (日本語) 国家酪農局ビサヤス事務所 (現地公用語) National Dairy Authority Visayas Office				
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南東方向 570Km セブ州マンドアウエ市 主要都市( セブ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省の下部組織で、酪農業の普及・振興を担う国家酪農局地域事務所の1つ(現在全国に5つの地域事務所が存在)。牛乳配布技術員派遣、研修訓練等の酪農家及び組合の支援。牛乳加工プラントの管轄、給食への牛乳導入プログラムの実施、マーケットの開拓及びサポートなどの酪農普及業務全般を行う。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「酪農開発強化プロジェクト」の一員として、酪農家への飼養技術の移転を行うと同時に、同プロジェクトの目標達成に向けて、カウンターパート、配属先とともに活動計画の企画立案並びにその実行と結果の分析を行うことが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先が管轄するビサヤス地域では、年間120万キロの牛乳が生産され、消費されている。今後も更なる需要の伸びが見込まれているが、その需要に対応し、酪農業の更なる普及・発展を促すため、酪農家に対して飼養技術の普及に努める。「酪農開発強化プロジェクト」で行っている、繁殖検診、搾乳立会、乳質乳成分検査、飼料調整などを継続して行う。 ・上記の活動の定着・普及を進めるとともに、牛群検定制度の導入に係る準備を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先は牛乳加工プラントを管理している(実際の運用は組合によって行われている)。 牛乳衛生に関する検査機材				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ビサヤス事務所所長 女性 40代 ビサヤス事務所所長代理 男性 50代 カウンターパートの酪農全般に関する知識は十分。 農家・組合の飼養に関する知識は高くない。			6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ ビサヤ語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産学科) 理由: 畜産における幅広い知識が求められるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由:				
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34℃ °C位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 東 誠

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 09 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	
プログラム名:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 配属先名 (日本語) 農業省セブ種畜改良センター (現地公用語) Department of Agriculture-Cebu Breeding Station		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km セブ州セブ市 主要都市( セブ市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省第7地域事務所の敷地内に位置し、家畜として山羊(約50頭)、鶏・家禽類(約500羽)、豚(7頭)を飼育し飼料用の草地の管理を行っている。優良山羊を地域の農家に貸し出す「山羊銀行」業務をはじめ同地域における家畜飼育の研究と農家への技術普及を行っている。年間事業予算は20万ペソ(1ペソ約2円)		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農場の職員はすでに基本的な家畜飼育の技術があり、日常的な飼育業務を行っているが、山羊の優良種生産に関する研究や優良種の普及活動が十分に行えていない。一方、セブ地方は、山羊の飼育が盛んであり、小規模ではあるが、飼育頭数が多い地域である。しかし、ほとんどが在来種の山羊で、農家レベルでは育種と言った配慮はなされていない。このため一般農家の為の山羊交配に関する技術研究とその普及が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 山羊乳及び山羊肉による収入向上を図るため、山羊の種の改良研究、及びこれらの成果を普及するための勉強会の開催や農家巡回といった指導活動を行う。また、種畜改良研究施設としての土台作りとして、優良種の交配に関わる基本的なデータ収集作業が期待される。なお、現在までに、関連技術研究として同じ敷地内にある農業省第7地域飼料分析所に配属されている隊員が、山羊に関する飼料給餌に関する実験を立ち上げたが、研究初期段階である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家畜舎 7棟、大型ふ卵器、家畜用体重計、貯水槽、顕微鏡		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 常勤8名(うち獣医師1名、研究技師1名、現場作業員6名)、非常勤2名(現場作業員)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ セブアノ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職員を指導・管理する事をふまえて条件とする ・ 小型自動二輪以上 理由: 調査及び巡回指導の必要性があるため		
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 25~33 ℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小川 久美子

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 10 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	プログラム名:
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラウニオン州政府 (現地公用語) Provincial Government of La Union		
	2) 配属先名 (日本語) ラウニオン州獣医事務所 (現地公用語) Office of Provincial Veterinarian La Union		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ラウニオン州、サンフェルナンド市 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州内の家畜に係る衛生、疾病予防、繁殖など畜産全般にわたり行政から現場指導までの事業を実施している。人工授精だけで2003年、約77万ペソ(1ペソ約2円)の予算が組まれている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、州では人工授精を利用して、州内の水牛を長期的に改良していこうという動きがあるが、当国においてもまだ一般的な試みではないため、多くの課題が残されている。例えば、必要な育成記録のデータベースを構築することの重要性を対象農家に理解してもらうこと等、同試みに関する指導、啓発活動に対し、隊員の協力が必要となったため、要請が上がることとなった。		
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 州内での人工授精の普及。他の人工授精師らと協力して、農民への指導、実際の授精、直腸検査法による妊娠診断を実施。また、事務所所長らと協力して受精率の向上を目指す。(2) 育種改良に関し、各種記録のデータベース構築が必要となるため、個体記録の重要性、生産物の各種データの記録の重要性とその有意性を農家に指導する。(3) 農民への酪農の普及、酪農技術の向上、乳製品加工等の指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工授精器具一式(大型、携帯用凍結精液保管タンク、人工授精注入器等)、コンピュータ、デジタル秤量計も導入予定。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 獣医師(鶏臨床、食肉検査など20年、人工授精経験なし。州獣医事務所長。50代) 人工授精師(40代)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ イロカノ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連分野) 理由: 指導に対し、関連分野での学業経験は必須。 ・ 家畜人工授精師 理由: 人工授精のアドバイスが求められているため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導が多く見込まれるため。		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 22~34 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )

短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小川 久美子

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 11 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 配属先名 (日本語) 農業省コーディレラ地域事務所 (現地公用語) Department of Agriculture Regional Field Unit, Cordillera Administrative Region		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ベンゲット州バギオ市 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省のコーディレラ地域(マウンテンプロビンス、アブラ、アパヤオ、ベンゲット、イフガオ、カリंगाの6州)を管轄する地域事務所で、畜産関連部門では、家畜全般に関する業務を行っており、検疫、疾病対策、繁殖プログラム普及などを域内の地方自治体に対し、実施、支援、監督している。同部の事業予算は約850万ペソ(1ペソ約2円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、約10年前に全国6ヶ所に相次いで設立された国立の酪農牧場の一つ。標高1400Mの高冷地であるが、当国随一の避暑地として乱開発が進み、家畜の適正飼養にも影響が及んでいる(例: 牛の低栄養障害、繁殖機能障害等)。よって、隊員には飼養牛の栄養改善を繁殖の面から測定し、各自治体に普及できる体制作りと、国家プロジェクトUNAIP(全国統一人工授精プロジェクト)の一環として、域内地方自治体への人工授精技術のさらなる拡大を技術面からサポート出来る人材が必要となり、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同牧場や周辺農家には、繁殖障害の出ている牛が多数存在しており、隊員はこれらの牛郡を中心に、牧場内、そして域内の農家に対し、繁殖技術指導及び飼養改善指導を行う。また、同配属先から同時に募集されている草地改良の隊員と連携し、改良草地の導入に対する支援を、それが牛郡の個体維持管理に結びついていることを実証しながら行うことも期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マザータンク5基、フィールドタンク2基、AIキット1式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 技術スタッフ (経験3年、2級農業技術者 畜産学科卒)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> イロカノ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連分野) 理由: 畜産関係分野の出身者が多いため必要。 ・ 家畜人工授精師 理由: 業務内容から同資格は必要。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導も見込まれるため。		
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 13-34 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小川 久美子

要請番号 ( JL 046 - 05 - 0 - 13 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [ 英語 ])			1 17年度 2 次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 畜産		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ルセナ市庁 (現地公用語) City of Lucena				
	2) 配属先名 (日本語) 市獣医事務所 (現地公用語) Lucena City Veterinary Office				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ケソン州ルセナ市 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市に属する獣医事務所として1993年に設立。主要業務は、家畜個体管理、繁殖と疾病対策等、愛玩動物含む、全ての動物に対する業務を広範囲に行っている。この他、市内に在する屠殺場および鶏肉加工場を管理し、その検査も行う。年間予算は20万ペソ(2003年度 1ペソ約2円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では、域内のバランガイ(村)における検査対策と個体管理の安産措置の徹底化を図っており、そのために、家畜の生産を効率的に行うことが強く望まれている。また、国家的プロジェクトであるUNAIP(全国統一人工授精プロジェクト)の業務の推進と共に、人工授精を技術的な面から支援できる人材の必要性が高まり、今回の隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員には、主に、大型反芻家畜(牛、水牛)に対する人工授精の技術支援を現場レベルで行うことが期待されている。現時点における、同市の牛の受胎率は30%、妊娠鑑定率は40-50%程度と決して高いとはいえない。このため、隊員は、各バランガイにおいてカウンターパートと共に人工授精の技術普及に取り組むことが期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工授精に関する機材は一通り完備されている(例: マザータンク1基、フィールドタンク1基、AIキット)。凍結ストロー保存用の液体窒素の補充も特に問題なし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 獣医師 1名 (30代) 食肉検査技師 1名 (50代) 他6名のスタッフ(契約スタッフ、事務スタッフ含む)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル: ) <input type="radio"/> タガログ語 (レベル: ) * JOCVIは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産関連分野) 理由: カウンターパートが獣医師ということもあり必須。 ・ 家畜人工授精師 理由: 業務上同資格は必要不可欠。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導の必要性が多く見込まれることから。				
概地況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 25-34 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 小野山 衛

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 15 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○新規 ○交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英 語 ])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 農林水産		分野:		年 月 から	
中・小分類: 畜産		課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イロコススール州政府 (現地公用語) Provincial Office of Ilocos Sur				
	2) 配属先名 (日本語) 州政府獣医事務所 (現地公用語) Provincial Veterinarian Office				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km イロコススール州、ビガン 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 10時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年に始まった家畜プロジェクトは、(1)地場山羊の品種改良、普及、増産(2)山羊肉、乳等の製品加工と普及(3)農民の教育センターの設立(4)州立牧場の改良、拡充を目的として、現在進行中である。同プロジェクトの予算は2002年度で4百万ペソ(1ペソ約2.4円)主に山羊の購入や餌代薬代などに使われている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在前任者と配属先により山羊の確保と品種改良を行ってきたが、今後更なる品種改良を行うと共に肉用山羊の飼育方法と搾乳用山羊からの衛生的な搾乳方法などの確立が必要であることから、今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容は、配属先の行う品種改良への協力を行うと共に、肉用山羊の飼育方法を配属先のスタッフに教え、共に農民に講習会などを通して指導していく。また、搾乳用山羊については衛生的な搾乳方法を指導してきたが、より安定した乳質・数量が確保できるよう継続した指導を行っていく。 基本的な山羊の飼育方法、搾乳方法を理解している必要がある。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 山羊舎、牛舎、州立牧場(23ha)、滅菌用のガスレンジ、冷蔵庫				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 Agricultural Technologist Center Chief (家畜飼育、大卒)、40代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ イロカノ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 畜産学科卒 理由: 業務内容からみて必要 ・ 実務経験2年程度 理由: 前任者の活動からみて新卒者では厳しい ・ 小型自動二輪以上 理由: 活動範囲が広く、農家をまわるため				
概況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 30 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 ( JL 058 - 05- 0- 02 )			
国名 ベトナム	職種/指導科目 (日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 ) (現地公用語[ ベトナム 語 ]) Chan Nuoi	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
		派遣希望時期 JOCV 短期等 1 17年度3次隊 2 18年度1次隊 3 年度次隊 年 月 から	
大分類: 農林水産 中・小分類: 畜産		分野: 農林・農村開発/地方開発 課題: 地場産業の振興	プログラム名: 所得向上・多様化対策支援
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 省人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Tinh Bac Giang		
	2) 配属先名 (日本語) ボーハ村人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Xa Boha		
	3) 配属先所在地 首都( ハノイ )から 北東方向 約70km バクザン省ボーハ村 主要都市( 省都バクザン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・農村開発局は、同省の農業・林業・灌漑事業などの農村開発分野全般を統括・管理する部署である。同局の年間予算は2004年で約USD65,000となっている。 隊員の勤務先となるボーハ村人民委員会は、日本で言う村役場で、村の行政組織である。 同村の主要産業は米作、竹工芸、川魚の養殖、製麺などである。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、全国規模で農村開発モデルを構築するパイロットプロジェクトの導入が行なわれており、同省でも農業・農村開発局が主体となり、3つの村(ボーハ、タンズイン、ズンケ)で、2002年~2010年の8年計画で実施中である。3つの村には2004年からそれぞれ隊員(村落開発普及員)が配置されており、主に調査を行っている。このうち最も遠隔地にあるボーハにおいては、住民の大部分を占める農民の所得安定と向上が至急の課題となっており、多くの農民の主要な副収入源となっている肉牛、豚、鶏などの家畜飼育の改善・強化を目指し、隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 村での主要な副収入源となっている家畜(特に肉牛)飼育の改善・強化を行なうことにより、村人の所得安定と向上をはかる。具体的には飼育技術の向上を目指し、村に配置されている農業技術普及員とともに以下の活動を行なう。 ①省、県、村レベルの農業局、農民連合や農協などと連携し、小規模畜産農家を対象にした研修会を行う。 ②家畜飼育を行なっている家庭を巡回し、家畜飼育小屋の改善、家畜の繁殖、分娩、育成、肥育、飼料、堆肥など家畜飼育全般についての助言と指導を行ない、生産性、品質、収益性などの向上を目指す。 活動にあたっては、同時期に派遣予定の村落開発普及員(要請番号: 05805005)及び野菜隊員(要請番号: 05805001)と適宜協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 村レベルの共産党、人民評議会、人民委員会、農協の幹部及び職員、農民連合、 婦人連盟、青年団などの各大衆組織 主なカウンターパートは村の農業技術普及員(男性、20歳代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農業系) 理由: 同僚の多くも大卒の資格を有しているため。 ・ 家畜人工授精師 理由: 繁殖についての助言が求められるため。 ・ 実務経験3年 理由: 即戦力が求められているため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型の活動となる可能性があるため。		
概 況 地 域	気候( 温暖多湿 ) 気温( 5~38 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 船場 玲子

要請番号 ( JL 146 - 05 - 0 - 01 )							
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期				
シリア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード: 141)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間				
	(現地公用語[ アラビア 語 ]) Livestock Breeding		派遣希望時期				
			<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>短期等</th> </tr> <tr> <td>1 17年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 17年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 年度 次隊</td> </tr> </table>	JOCV	短期等	1 17年度2次隊	年 月 から
JOCV	短期等						
1 17年度2次隊	年 月 から						
2 17年度3次隊							
3 年度 次隊							
大分類: 農林水産	分野: 経済・社会システムの近代化	プログラム名: 農業近代化					
中・小分類: 畜産	課題: 産業近代化						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業農地改革省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform						
	2) 配属先名 (日本語) 国際乾燥地農業研究センター (現地公用語) International Center for Agricultural Research in the Dry Areas						
	3) 配属先所在地 首都( ダマスカス )から 北 方向 350 Km アレppo郊外 主要都市( アレppo )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ICARDAは全世界に16あるCGIAR(Consultative Group on International Agricultural Research)傘下の研究機関の一つで、途上国(特に夏季の乾燥高温、冬季の降水量200-600ミリ程度の乾燥地域)の農業生産システム(オオムギ、コムギ、レンズマメ、ソラマメなど)の改善について調査研究・提案を行っている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヒツジ・ヤギ等の家畜に係る飼料の問題は、シリアにおいて家畜生産を発展させる上での大きな課題となっている。家畜生産と農家の生計との関係性を考慮に入れつつ、生産性を高めるための家畜飼料のあり方について研究するため、家畜飼育に係る研究が活発に行われている日本に対し、フィールドワークからデータ処理までの幅広い知識・経験を持つ人材に対する強い要請が出された。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜飼育研究室の一研究員として、ICARDAアレppo本部にて上記分野に関する研究に携わる。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家畜飼育分野の研究を行うに十分な機材がそろっている。ケルダール、繊維(NDF、ADF)測定、ガス測定、IVD、ミネラル(AA)、HPLCユニット等						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 Small Ruminant Project Manager 研究室長 研究室には他シニアアシスタント1名、テクニシャン2名 なお、本隊員の活動は「研究」であるため「技術指導」は第一の活動目的ではない。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> アラビア 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士 理由: 国際機関で研究活動に従事するため。						
概況	気候( 大陸性乾燥気候 ) 気温( 0-40 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月17日

調査者名: 鎮目 朋子

要請番号 ( JL 221 - 04- 1- 12 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業(食料安全保障)	
中・小分類: 畜産		課題: 農村開発の推進	
プログラム名: (食料増産支援)			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 村落開発省 (現地公用語) Ministry of Rural Development		
	2) 配属先名 (日本語) 生物保全研究所 (現地公用語) Institute of Biodiversity Conservation and Research		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km アディスアベバ 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 村落開発省は農業省などを傘下にしているが、同研究所は農業省と同レベルの位置付けで、1996年に設立。エチオピア国内の動物、植物、微生物を含めたあらゆる生物の調査と保全研究を取り扱っている。同研究所による生態調査実施後、同研究所によって作成されたカタログを元に農業省は農業コミュニティに配布するサンプルを決定することから、同研究所が当国の農林分野発展の鍵を握っているといえる。年間予算は1,000万ブル(約1億3000万円)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、当国では自然破壊が大きな問題となっており、環境保護の観点から、当国の全体的な生態を把握する必要性が緊急の課題となっている。また、当国の農林分野において未だどの家畜を飼育するのが適しており、またどの植物を普及させていくのが適切なかが模索されている状態である。基本的な生態調査は実施されているものの、経験ある人材が不足しているため、実際には不十分な状況であることから、隊員要請が上がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 当国では、全国的に蓄牛、羊、ヤギ、ラクダ、ロバ、馬が多く飼われているが、隊員は具体的な動物品種と地域別の分布を調査することが求められている。配属先は首都であるが、同研究所研究員とともに地方出張にでかけることになり(年3~4回)、調査とともに地方農民への家畜動物に対するアドバイス、指導を行う。また、地方出張以外は首都で農民のためのワークショップやセミナーを行い、調査を通じた当国の動物の生態に関する書類作成に係ることになる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 上司2名、准研究員、30歳代~40歳代、同僚1名、アシスタント研究員、20歳代 地域農民		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(畜産系) 理由: 畜産に対する指導を行う為、専門知識が必要 ・ 動物調査経験 理由: 現地での調査時に応用力が必要なため		
概況	気候( 良好 ) 気温( 10~30 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月22日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 ( JL 243 - 05- 0- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ]) animal husbandry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	
中・小分類: 畜産		課題: 畜産生産増大	
プログラム名: 食糧生産向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security		
	2) 配属先名 (日本語) ムワンザ農業事務所 (現地公用語) Mwanza District Agriculture Office		
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南方向 300Km ムワンザ州ムワンザ 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ブランタイヤADDの管轄下にあるムワンザ農業事務所はムワンザ州及びネノ州の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は25人、年間予算は約450万円(農業省9割、州1割)である。アフリカ開発銀行から事務所の建設、車両の購入などの援助を受けたが、現在は外国の援助はない。同事務所は従来の名称であるMwanza Rural Development Project (RDP)とよばれることが多い。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。ムワンザ農業事務所では管内の在来種牛にフリージアンなどの乳用種を人工授精することで、乳量の増加を図り、農民の栄養改善と収入向上をめざしている。しかし、同事務所管内の2004年の人工授精頭数は13頭とごくわずかであり、技術的にも未熟な授精師が多いため、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定のための技術向上のための支援をする ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援をする ・他地域にいる関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体窒素保管器、ストロー精液注入器。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 畜産課職員2人。 主な同僚は Senior Assistant Veterinary Officer、30代、AI経験12年。 指導対象者としてはAIの研修を終了したものの実務に携わっていない職員1人、農民2人の授精師がいる。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ チェワ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため		
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30℃位 ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号( JL 243 - 05 - 0 - 02 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ 英 語 ]) animal husbandry			2	17年度3次隊
			3	18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障		プログラム名: 食糧生産向上	
中・小分類: 畜産		課題: 畜産生産増大			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security				
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ農業開発局 (現地公用語) Karonga Agriculture Development Division				
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 北 方向 530Km カロンガ州カロンガ 主要都市( カロンガ )までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、カロンガADDでは管轄下にある地方開発事務所などを通じて農民への農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。畜産部門の職員は20人、年間予算は約500万円である。現在、カロンガADDでは村落開発普及員の協力隊員が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。特にカロンガはマラウイの最北端に位置し凍結精液や液体窒素の補給といった問題もかかえており人工授精の普及が遅れている。しかし、カロンガADDでは在来種の牛に乳用種を人工授精し乳量の増加を図り、酪農の振興をめざしており、これを支援するための隊員を要請するにいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定技術向上のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域の関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 畜産部門の職員は20人。 主な同僚は Senior Assistant、40代。 管内には4人の授精師がいるが、いずれも実務経験は浅い。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> トンプカ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため				
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30℃位 ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 ( JL 243 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ]) animal husbandry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	
中・小分類: 畜産		課題: 畜産生産増大	
プログラム名: 食糧生産向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security		
	2) 配属先名 (日本語) サリマ地方開発事務所 (現地公用語) Salima Rural Development Project		
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 東方向 80 Km サリマ州サリマ 主要都市( サリマ )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、サリマADDの管轄下にあるサリマ地方開発事務所(RDP)ではサリマ州内の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は18人、年間予算は約500万円である。現在、外国の援助はない。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。サリマADDでは管内全域で人工授精による畜産の振興を目指しているが、まずサリマRDP管内で技術的に未熟な授精師の支援と人工授精業務の整備をするために、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定の技術向上のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域の関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 畜産課職員2人。 主な同僚は Senior Assistant Livestock Development Officer、40代。 管内には同僚以外に4人の授精師がいるが、人工授精の経験は1~2年である。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: ) ○ チェワ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため		
概 地 域 概 況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 ( JL 243 - 05 - 0 - 04 )					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	短期等
	(現地公用語[ 英語 ]) animal husbandry			1 17年度 2次隊	年 月 から
大分類: 農林水産		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障		2 17年度 3次隊	
中・小分類: 畜産		課題: 畜産生産増大		3 18年度 1次隊	
プログラム名: 食糧生産向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security				
	2) 配属先名 (日本語) ゾンバ地方開発事務所 (現地公用語) Zomba RDP (Rural Development Project)				
	3) 配属先所在地 首都( リロングウェ )から 南東方向 300Km ゾンバ州ゾンバ 主要都市( ゾンバ )までの交通手段及び所要時間( 約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、マチンガADDの管轄下にあるゾンバ地方開発事務所(RDP)ではゾンバ州内の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は22人、年間予算は約800万円である。現在、外国の援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。ゾンバRDPでは人工授精により在来種牛の改良をめざしており、技術的に未熟な授精師の支援と人工授精業務の整備をするために、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定の技術向上のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域にいる関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体窒素保管器、ストロー精液注入器。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 畜産課職員3人。 主な同僚は Assistant Veterinary Officer、40代。 管内には6人の授精師がおり、それぞれ1~5年の経験があり、技術的にもばらつきがある。		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ チェワ語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため				
概況	気候( サバンナ ) 気温( 10~30℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月7日

調査者名: 大野 真

要請番号 ( JL 331 - 05- 0- 01 )						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ 西 語 ])			1	17年度 2次隊	年 月 から
	Cria de Animales (Zootecnica)			2	17年度 3次隊	
	3	18年度 1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 貧困対策	プログラム名: 農業資源有効活用促進				
中・小分類: 畜産	課題: 農業資源の保全及び有効活用					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 自治省 (現地公用語) Ministerio de autonomia					
	2) 配属先名 (日本語) モロナ・サンティアゴ州庁 (現地公用語) Concejo Provincial de Morona Santiago					
	3) 配属先所在地 首都( キト市 )から 南東方向 450Km モロナ・サンティアゴ州マカス市 主要都市( プーヨ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エクアドル全州の中で第2の面積を誇るモロナ・サンティアゴ州の州庁。全年間予算10億3千万ドル(2004年実績)のうち、1億5千万ドルを地域開発課が確保し、州総人口の約90%の畜産業・農業従事者に対し、技術指導や資金援助、また家畜へのワクチンキャンペーンを年一回の割合で行っている。同課は2000年に地域援助のために創設された。勤務時間は7:30~12:30と13:30~16:30。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 総人口の約90%が畜産業・農業に従事しており、特に肉牛・乳牛(主品種はチャルライン、プロンスイス、雑種)の生産は同州の一大産業となっている。しかし、品質の悪さから肉牛一頭当たりの価格が150米ドルと安く、また乳牛の一日の搾乳量は6~8リットルと、全く生産高が上がらないのが現状である。そこで、牧草の改良と品質の改良、如いては品種の改良を目的に協力隊員の要請となった。 具体的な問題点としては、家畜飼料は多湿が原因で傷みが早いため、牧草(グラマロテ)のみでの飼育を行っている事が挙げられる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・12の郡からなる同州全体の問題分析(牧草種・品種・流行病等の分析)。 ・配属先の実験農場(30ヘクタール)にて家畜飼料の改良を行う。 ・現在行われている飼育法全般を見直し、市場に十分適応出来るための品質改善にあたる。 ・可能性が見出された場合は、和牛の飼育法(ノシバ飼育等)を取り込む。 ・育種・繁殖技術や栄養・飼料技術、中でも繁殖学、育種学、土壌・飼料学や家畜人工授精学、また和牛の飼育法に精通していることが望まれる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 実験農場(30ヘクタール)、土壌分析器、注射器、人工授精器、牛乳タンク					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 畜産業技師(30歳)1名 農業技師2名 地域開発課課長1名 公用車運転手1名 事務員1名 実験農場作業員6名 トラクター技師1名			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 (畜産学) 理由: 土壌・飼料学や家畜人工授精学等の知識が必要のため					
概況	気候( 温暖 ) 気温( 14~30 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年1月8日

調査者名: 大野 真

要請番号 ( JL 331 - 05- 0- 30 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エクアドル	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ スペイン 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
		年 月 から	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 畜産		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) キホス市役所 (現地公用語) Municipio de Quijos		
	2) 配属先名 (日本語) キホス市役所 (現地公用語) Municipio de Quijos		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ナボ州キホス市役所 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キホス市は、ナボ州第2の都市であり、現在同市役所は、重点分野として経済基盤確立、生活基盤の向上、環境保護、そしてコミュニティーのインフラ整備の4つの柱を掲げている。そのうち経済基盤の確に関して、同市では、畜産業の活性化を重点分野のひとつとし、市全体の年間予算は約150万ドル。牧畜業の分野では、年間約3万5千ドルの予算が割り当てられている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市民の約90%が牧畜業に従事しており、同産業は同市の一大主要産業となっている。その中でも酪農を営む農家が多数を占め、0.22~0.25米ドル/リットルで取引される牛乳の摂取が唯一の収入源である。乳牛の約80%はホルスタイン種で一頭当たり約30リットル/日を生産するが、約10%を占めるブロンスイス種とその他雑種は一頭当たり約2~3リットル/日しか生産出来ない。その原因として、様々な要因が考えられているが、飼育者の飼育方法に関する知識と経験の不足さが根底にあると考えられるため。飼育技術の向上に向けて隊員の要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 キホス市の農業試験場にて、乳牛の試験飼育を行うとともに、周辺の牧場を市の職員等とともに巡回し、家畜飼育に関して、飼育農家が抱える問題の分析調査(具体的には、飼育状況、牧草の分析及び改良、薬品や栄養剤の分析、また酪農組合から供給されている飼料の分析等)を行う。また、これらの分析結果等を踏まえて、酪農従事者に対して、栄養管理、牧草の品質改良、堆肥作り等の飼育全般にかかるセミナーを行う。多岐家畜飼育全般の知識に加えて、チーズやヨーグルトなどの乳製品加工の知識を有すると尚良い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業試験場、セミナールーム、市所有トラック(カウンターパート運転)、手袋		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 市政アドバイザー 1名 40代 農業技術者 2名 20代 助手 1名		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産学) 理由: 乳牛飼育の専門的知識が必要とされるため。 ・ 実務経験 2年程度 理由: 農業試験場にて実際に乳牛飼育にあたるため。		
概況	気候( 標高1,800m ) 気温( 12~30 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月31日

調査者名: 松本 マツノ

要請番号 ( JL 361 - 05- 0- 01 )				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
パナマ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	(現地公用語[ 西 語 ]) Cria de Animales (Zootecnica)			
大分類: 農林水産		分野: 貧困及び地域格差の是正		
中・小分類: 畜産		課題: 地方農村貧困層の能力向上		
プログラム名: 地方住民所得向上プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省 (現地公用語) Ministerio de Economía y Finanzas			
	2) 配属先名 (日本語) ストレ・オガール (現地公用語) Nutre Hogar ( Centro Comunitario Nutricional )			
	3) 配属先所在地 首都 ( パナマ市 ) から 南西方向 300Km エレラ県ラス・ピパス村 主要都市 ( チトレ市 ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 2時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年、司教によりパナマカトリック教会の職務として、重度な栄養失調児を救う目的で創設されたNGO組織。国内の主要都市に栄養改善センター(7ヶ所)と農村地域に栄養コミュニティーセンター(10ヶ所)の施設を持つ。予算は、民間企業・個人からの支援や寄付及び政府の助成金により賄われており、350,000ドル/36,400,000円。JICAから、2名の隊員(15/2次隊・保育士、15/3次隊・看護師)が活動している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 各栄養コミュニティーセンターでは、先住民族・農民の乳幼児(0~6歳)を対象とした栄養指導、住民への栄養改善普及のモデル家畜飼育、共同体組織強化を図ろうと定期的に巡回する本部からの指導員を交えたワークショップが開催されている。家畜飼育においては、慣習的に飼育してきた家畜(鶏、ウサギ、豚、アヒル)だけでなく、今後を担う子どもたちの柔軟な嗜好を生かし食材の栄養価と飼育コストも考え、幼児への栄養改善と同時に自給・市場(現金収入)を目的とした農民の生活向上も図ろうとしている。また、センター内には菜園を持ち、農民へ野菜栽培への関心も持たせようとする動きがある。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 栄養コミュニティーセンター(2ヶ所)を担当し、同センターが管轄する住民に家畜飼育を中心とした指導(村に適した飼育方法/鶏・豚・ウサギを中心としているが、その他の動物飼育の可能性を探る)を行う。 ② 受益者(農民)へ農業についてのモチベーションを高める。 ③ 自給・市場用(現金収入)を目的とした適切な技術支援とアドバイスを行う。 ④ 同センター関係者(農民間)の強化を図る。 ⑤ 配属先職員の技術レベルの強化を図る。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 長靴、合羽、1輪車など			
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ・同僚 農業技師(男性1名・40歳代) 指導対象者 上記1名及び センターが管轄する2ヶ所の住民(25名、40名/20~50歳代)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: センター内の宿泊を必要とするため ・ 実務経験2年程度 理由: 巡回による現場指導を行うため			
現地況域	気候( 熱帯性 ) 気温( 25~30℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: パルセ 由美

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 03 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 獣医師 (職種コード 145 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 英語 ]) veterinary medicine		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 格差の是正(貧困緩和と地域格差の是正)	
中・小分類: 家畜衛生		課題: 農業・農産開発	
プログラム名: 農水産業の生産性向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 配属先名 (日本語) 国家酪農局南ルソン事務所 (現地公用語) National Dairy Authority Luzon Island Office		
	3) 配属先所在地 首都( マニラ )から 南東方向 40 Km ラグナ州カランバ 主要都市( メトロマニラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 乳牛配布技術員の派遣、研修訓練など酪農家支援。牛乳の製造販売や牛乳給食プログラムの実施など酪農業普及業務全般。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 高品質乳生産のための改善事項とされている家畜衛生管理の徹底と疾病予防(乳房炎)を徹底する。現場普及員の指導を担当する協力隊員を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 「酪農開発強化プロジェクト」の一員として同計画に沿った活動が求められる。南ルソン地区の7の協同組合における高品質乳生産プログラムの実施指導、飼育現場での衛生概念の定着、乳房炎の予防と対策についての技術的アドバイスを行える獣医師を求めている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 微生物検査用顕微鏡、微生物培養機器、牛乳成分分析器、乾燥機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 酪農普及員 女性 40代 勤続20年		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: ) ○ タガログ語 (レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 家畜の衛生管理と疫病予防の知識が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由:		
概地域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 26-34℃ °位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年5月26日

調査者名: 東 誠

要請番号 ( JL 046 - 05- 0- 14 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ 英 語 ])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 家畜衛生		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 配属先名 (日本語) 第7地域事務所細菌ワクチン研究所 (現地公用語) Department of Agriculture Region-7, Bacterial Vaccine Prod		
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km セブ州セブ市 主要都市( セブ市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同研究所では、鶏ニューカッスル病ワクチン、牛出血性敗血症ワクチンの生産とその品質管理試験を行っており、この試験に合格したワクチンがフィリピン国内で配布されている。2004年の予算は450,000ペソ(1ペソ=2円)。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ワクチン生産をするにあたっての品質改善、品質管理試験方法の向上、基礎データ集積の研究がまだ不十分であるため、それに協力してアドバイスできる人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 鶏ニューカッスル病と牛出血性敗血症(Hemorrhagic septecemea)のワクチンの生産をするにあたり、品質管理試験(無菌試験、安全性試験、力価試験)方法の向上、及びワクチンの品質改善への支援を行う。ワクチンをつくる菌の株(増殖曲線など)やワクチンそのものについて(抗体価の上がり方など)再現性のある基礎データの集積作業についてもアドバイスすることが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 化学天秤、クリーンベンチ、オートクレーブ、遠心分離器、ウォーターバス、冷蔵遠心器、冷蔵庫、蒸留水精製装置、オープン、ディープフリーザー、顕微鏡		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 獣医師 経験16年 40代 獣医師 経験13年 40代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> セブアノ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職員を指導・管理するため大学卒を条件とする		
概 地 況 域	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 25~33 °C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月3日

調査者名: 新岡 真紀

要請番号 ( JL 235 - 04- 1- 08 )

国名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ 英 語 ])			1	17年度 2 次隊
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 家畜衛生		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光野生生物省 (現地公用語) Ministry of Tourism and Wildlife				
	2) 配属先名 (日本語) インパラサンクチュアリー (現地公用語) Kisumu Imapala Sanctuary				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km キスム 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ケニア第5の都市キスムの中心街から車輦で約10分の距離にある政府管轄の公園。近隣で保護された動物やナイロビ動物孤児院から移送された動物を飼育している。運営予算は政府からの予算と公園入場料で成り立っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 獣医師がいないため適切な動物管理が行われていないことに加え、重症の傷病対応の際には400キロ離れたナイロビ国立公園から獣医師を呼んでいることから手後れになることが多い。このような現状解消が急務であるが配属先の予算不足のために専属の獣医師を雇用することができないことから隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 放し飼いのインパラ(約40頭)およびバーベットモンキー、檻で飼育されているダチョウ、ヒョウ、マントヒヒ、セグロジャッカル、ブチハイエナ、陸がめの病気診断および処置、疾病予防等を飼育係とともに。また動物が健康かつ衛生的に過ごすための檻のデザインのアドバイスを行うことも求められる。将来的にはライオンの飼育も予定されている。高度な技術は不要だが、最低3年の実務経験は必須。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先では薬品のみ保管しており、診療器具は必要に応じてナイロビ国立公園から借りている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 公園責任者、副責任者、飼育係			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験3年程度 理由: ・				
概地況	気候( 温暖 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票  
 長期 ( ● JOCV ○ 日青 )  
 短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年1月26日  
 調査者名: 大出 理恵

要請番号 ( JL 257 - 05- 0- 10 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ルワンダ	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 仏 語 ]) Elevage		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 地域(農村)開発	
中・小分類: 家畜衛生		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業畜産省 (現地公用語) Ministère de l'Agriculture et des Ressources Animales		
	2) 配属先名 (日本語) 人工授精センター (現地公用語) Centre National d'insémination Artificiale		
	3) 配属先所在地 首都( キガリ )から 東方向 15 Km キガリナガリ県 マサカ郡 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( )で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年に設立された人工授精センター(CNAI)は国内紛争時に激減した牛の頭数を増やすため、南アからの輸入品種Friesian、ローカル種のAnkoleの交配による耐病性種への改良、人工授精による効率的な牛生産により、特に牛乳生産量の向上を目指している。年間予算は35,000US\$。CNAIは2005年3月にNational Institute for Livestock Development(NILD)と改名し機構改革を行う予定。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1996年からCNAIは全国展開しているが、技術者・施設・機材不足などによりプログラムは遅々として進んでいない。 配属先部長は1990年に協力隊受入経験があり、協力隊事業を通じた技術協力のみならず、隊員本人と現場スタッフ双方の経験、知識、考え方の共有が図られることに深い理解と事業への大きな期待を寄せており、隊員派遣再開にあたり、ルワンダにおける獣医師の不足と技術の発展のため、以前と同様の職種での隊員派遣の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域展開による乳牛生産向上を目的とした人工授精プログラムと、2005年開始の受精卵移植プログラムに従事し、人工授精、受精卵移植、妊娠鑑定、病性鑑定などの技術を現地の獣医師、技術者に指導しプログラムの普及を行う。 ・現場スタッフとともに地域での巡回指導、普及活動を実施する。 ・全国展開に重要な各県のCNAIのスタッフ特に人工授精師への技術指導と育成 ・長期的には人工授精監督者、県の獣医師とのプログラム推進業務、精液採取、プロセス、貯蔵技術などに関する技術移転を目指す。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 センター長1名、同僚獣医師:30代 生殖生理学修士 獣医、農民、技術者		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ キニャルワンダ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 人工授精や家畜の病気に対する知識が必要 ・ 実務経験 理由: 他の獣医師との業務があるため		
現地状況	気候( 熱帯性気候 ) 気温( 15-35 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		





平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月29日

調査者名: 犬竹 史蔵

要請番号( JL 361 - 04- 1- 08 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パナマ	(日本語) 飼料作物 (職種コード 146 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	17年度2次隊
	(現地公用語[ スペイン 語 ])			2	17年度3次隊
				3	18年度1次隊
大分類: 農林水産		分野:		短期等	
中・小分類: 畜産		課題:		年 月 から	
プログラム名:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameno Autnomo Cooperativo (IPACOOOP)				
	2) 配属先名 (日本語) ビージャ川肉乳協同組合 (現地公用語) Cooperativa de Servicios Integrales Carne y Leche Rio la Villa,R.L.				
	3) 配属先所在地 首都( )から 方向 Km ロスサントス県ラス・タブラス 主要都市( ロスサントス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)している。同庁2004年度年間予算は、3百15万ドル(約3億4千6百50万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地周辺では肉・乳牛の放牧が盛んに行われているが、飼料に関しては、コストが高くつく総合飼料を全組合員が各自所有の家畜に与えているという状況ではない。このような状況下、特に、飼料が不足する乾季の間の飼料作物の確保が急務になってきている。同組合の組合員数は、260名。				
	2) 期待される具体的業務内容 組合員とともに以下の業務内容を期待されている。 1 組合員の牧場における飼料作物の輪作等に係る協力支援 2 肉・乳牛にとって、栄養バランスが豊富な飼料作物の栽培に関する協力支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トラクター、農機具、事務机、パソコン、電話機、Fax				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 組合マネージャー(男性・30歳代・大卒)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル: ) <input type="radio"/> 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 業務を遂行する上で必要である。				
概地域	気候( 熱帯性 ) 気温( 28 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 ( JL 379 - 05- 0- 19 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 漁業協同組合 (職種コード 152 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 西 語 ]) Cooperativa Pesquera		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3次隊
		2	18年度 1次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 水産		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) 自然保護財団 (現地公用語) ONG Fundacion para la Defensa de la Naturaleza, FUDENA		
	3) 配属先所在地 首都( カラカス )から 北北西方向 310Km フアルコン州チチリピッチ市 主要都市( バレンシア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保護プロジェクト、地域社会の持続的な生活向上等の事業の実施を行うNGO団体。その一環として生態調査、動植物の収集・分類、水質検査等。その中でも特に貝類及び入り江ワニについては持続的な精密調査を行っている。 中等学校及び大学での環境教育に関する提言や支援を行い、地域社会と共に食用貝の養殖に関するプロジェクトを実施し、その過程において技術的な支援をしている。2004年の年間予算は\$200,000。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベネズエラで最も美しい海を持ち、最も多くの観光客が訪れるモロコイ国立公園で、地元住民はこれまで猟師として生活してきた。しかし、近年はここを訪れる観光客を対象に現金収入の道を模索するようになり、無秩序に天然カキの収穫販売を行うことから、激減が心配されている。そこで、住民にカキの養殖を指導することになったのがこれまでの歴史である。現在約30万人の住民がこの海洋公園に何らかの関わりを持ち、カキの養殖を生業としている23の家族に同NGOが技術的助言等の支援を行っており、今後49家族の養殖家への指導が期待されている。 この他にも、自然環境と住民の共存のための水産資源の調査や稀少動物の保護支援が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 地域住民はカキの養殖をしているにも関わらず、養殖過程、収穫後の販売において組織力のなさから非効率で、本来あるべき収入が得られていないのが現状である。 現在、政府は第一次産業従事者に組合等の組織作りを奨励していることもあり、漁業組合等の組織作りは住民に大きな裨益があると思われる。そこで、 1 地域住民の組織化の支援(知識の普及、奨励) 2 日本の組合組織の実際例の紹介 3 市場調査、開拓の支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研究室、標本、パソコン、一般的な事務設備、		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 チチリピッチ: 調査・住民支援部長 男性 30代 水産技術者 チチリピッチ: 社会経済部長 男性 20代 地理が専門 チチリピッチ: 社会経済部長助手 女性 20代 環境開発のマスターグレード チチリピッチ: 生態系担当調整助手 男性 20代 水産学士		6) 業務で使用する言語 ● ス페인語 語(レベル: ) ○ 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 2年 理由: 即戦力が期待されている。		
概地域	気候( ) 気温( °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 ( ● JOCV ○ 日青 )

短期 ( ○ JV\_A ○ JV\_B ○ SV\_A ○ SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月22日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 ( JL 001 - 05- 0- 01 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
バングラデシュ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ベンガル 語 ]) community development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発と生産性の向上	
中・小分類: 農業一般		課題: 農業・農村開発	
プログラム名: 農村開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・共同組合省		
	(現地公用語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives		
	2) 配属先名 (日本語) 農村開発局		
	(現地公用語) Bangladesh Rural Development Board		
配属先概要	3) 配属先所在地 首都( ダッカ )から 北西方向 100Km		
	タンガイル県カリハティ郡 主要都市( タンガイル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)		
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)		
	農村開発局は地方自治農村開発協同組合省の外局であり、当国での農村開発事業を実施する中核的な政府機関である。全国の郡中央共同組合連合会および村レベルの各種協同組合を主な対象として、組合育成、小規模金融、農林水産業、家族計画、保健衛生などの分野の研修・普及事業、職業訓練などを実施する。上記タンガイル県カリハティ郡では、JICA技術協力プロジェクト「Participatory Rural Development Project(参加型農村開発行政支援プロジェクト)」(2000年4月～2004年4月)が実施され、2005年度より活動地域を拡大してPRDPフェーズⅡが開始される。現在、JICA長期専門家1名、シニア隊員1名、村落開発普及員5名が派遣中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記プロジェクトにより、地域住民と農村開発行政機関を結び住民の意向が開発に反映される枠組み、として「リンクモデル」と呼ばれる農村開発モデルが構築された。同モデルを通じ、住民の農村開発行政サービスへのアクセスの改善及び小規模インフラ事業への住民参加の促進が期待される。前任者(平成15年度2次隊)は、リンクモデルの枠組みを通じた、地域住民の農村開発へ参加を促進するため、様々な啓蒙活動を行っている。特に、女性グループ(下記村落開発委員会の下部組織)を通じたトイレ設置プログラム、女性グループ相互訪問プログラムの計画実施に携わっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 上記プロジェクトにより、対象4ユニオン(行政最小単位で人口約2万人)では、ユニオン開発関係者間(①政府行政機関②ユニオン評議会③村落代表者④地域で活動するNGO)の連絡機構として、ユニオン開発連絡委員会が設立されている。また、ユニオンを構成する各村では、村落開発委員会が形成されている。隊員は、4つの内の1ユニオンを活動地域とし、「村」レベルにおいて、農村住民の視点に立ち、住民への様々な働きかけを行い、村落開発委員会の活性化、住民の農村開発への参加をより促進する役割を期待されている。特別な技術は必要ないが、イスラム教の影響が強い当国農村部での生活に馴染み、村社会に溶け込める異文化適応能力とコミュニケーション能力が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢		6) 業務で使用する言語
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・URDO(郡農村開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代</li> <li>・ARDO(郡農村副開発官)1名、大卒、経験20年、年齢50代</li> <li>・UDO(ユニオン開発官)3名、経験15年、年齢30～40代</li> <li>・FO(フィールド・オーガナイザー)4名、経験15年、年齢30～40代</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● ベンガル 語(レベル: )</li> <li>○ 語(レベル: )</li> </ul> <p>*JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック</p>
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小型自動二輪以上</li> </ul> <p>理由:</p>		
概況	気候( 亜熱帯モンスーン ) 気温( 10～40 ℃位)	電気( □安定 ●不安定 □なし )	水道( ●安定 □不安定 □なし )
	電話( □インターネット可 ●通話可 □不良 □なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月21日

調査者名:

要請番号 ( JL 052 - 05- 0- 04 )					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 17年度2次隊
	(現地公用語[ 英語 ]) community development			2	JOCV 17年度3次隊
			3		JOCV 18年度1次隊
大分類: 農林水産 分野:		プログラム名: プランテーション労働者生活改善			
中・小分類: 農業一般 課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エステートインフラ省 (現地公用語) Minister of Community Development and Estate Infrastructure				
	2) 配属先名 (日本語) PHDTケゴール (現地公用語) Plantation Human Development Trust (PHDT), Kegalle Regional Office				
	3) 配属先所在地 首都( コロンボ )から 北東方向 約80Km ケゴール県ケゴール 主要都市( ケゴール市内 )までの交通手段及び所要時間( で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プランテーション人的開発基金(PHDT)は、紅茶・ゴム・椰子等のプランテーション/エステート地域住民に対する福利厚生事業を行う機関である。エステート住民の生活向上を目的に住環境の整備や保健衛生福祉活動を主要業務としている。スリランカ中南部7箇所に地方事務所を設け、約450のエステートを所轄している。ケゴール事務所は7つの民営会社所属の65のエステートを所轄している。年間予算はPHDT全体で10万US\$である。ノルウェー、オランダ、UNICEF等からの資金援助がある。ケゴール事務所に対する隊員派遣はこれまでなくJOCV幼稚園教諭の要請を本要請と同時にしている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PHDTケゴール地方事務所は同事務所が所轄する65のエステートに対し上記福利厚生事業を展開している。これら事業に関わるヘルスポランテニアプログラム、住宅共同組合、小規模資金融資プログラム等の各種プログラムを実行していくにあたり住民組織を活性化することが重要なポイントとなっている。そこでPHDTが実施するプログラム特に同地区で幼稚園教諭隊員が実施する保育・幼児教育技術向上活動を効果的に推進させるためのエステートでの住民組織活性化に関するPHDTスタッフ業務を支援する隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 PHDTケゴール地方事務所が所管するエステートを巡回し以下の各種プログラムを効果的に実行するための住民組織活性化業務に関する以下の協力支援を実施する。①ヘルスポランテニアプログラム、住宅共同組合、小規模資金融資プログラム等のPHDT主催の各種プログラムを実行するにあたり企画、開催、運営等に関する業務の支援を行う。②同地区で保育技術向上を目的として活動する幼稚園教諭隊員と共同して託児所利用の保護者、エステート関係者への幼児教育に関わる啓蒙活動を行う。また、託児所運営に関する支援を行う。 赴任当初は1箇所のエステートに1~3ヶ月程滞在し対象を絞って活動を実践するが、その後は地方事務所を拠点とした広範囲を対象とした活動となる予定である。地方巡回のための体力と英文報告書作成の能力が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PHDTケゴール事務所; パソコン、FAX、コピー機、プリンター等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 PHDTケゴール事務所(スタッフ; 18人±α); 社会啓発担当官、プロジェクトオフィサー 指導対象者; エステート住民 ・エステートヘルススタッフ(公衆衛生助産婦、福利厚生担当官、エステートドクター等)			6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語(レベル: ) ○ 英語 語(レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(開発系) 理由: 住民組織を形成・プログラム推進のために専門知識が必要 ・ 社会経験2年程度 理由: 組織内における業務実施能力、調整能力が不可欠であるため				
概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 28 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 ( JL 058 - 05- 0- 03 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベトナム	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ ベトナム 語 ])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Phat Trien Nong Thon			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 農林・農村開発/地方開発		プログラム名: 所得向上・多様化対策支援		
中・小分類: 農業一般		課題: 地場産業の振興				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 省人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Tinh Bac Giang					
	2) 配属先名 (日本語) 農業・農村開発局 (現地公用語) So Nong nghiep va Phat trien Nong ton					
	3) 配属先所在地 首都( ハノイ )から 北東方向 約50Km バクザン省バクザン市 主要都市( 省都バクザン市 )までの交通手段及び所要時間( )で約 0 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・農村開発局は、同省の農業・林業・灌漑事業などの農村開発分野全般を統括・管理する部署である。 隊員の活動場所となる3つのパイロット村において行われている農村開発プロジェクトを管轄している。2004年の年間予算は、6,5000米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、全国規模で農村開発モデルを構築するパイロットプロジェクトの導入が行なわれており、同省でも農業・農村開発局が主体となり、3つの村(ポーハ、タンズイン、ズインケ)で、2002年~2010年の8年計画で実施中である。各村には2004年からそれぞれ村落隊員が配置され、活動を行なっている。 本要請の配属先はプロジェクトを統括する農業・農村開発局となっており、初代隊員のニーズ調査に基づき各村に派遣予定の野菜(要請番号: JL05805001)、家畜飼育(要請番号: L05805002)、村落開発普及員(要請番号: L05805005)の有機的な連携を図り、活動をより効果的にするための側面支援を行う事を目的に本要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①各村の隊員の活動状況の省レベルへの定期的なフィードバック ②省や県レベルの情報の村への提供(プロジェクトの進捗状況、研修機会の提供など) ③3つの村の隊員活動の連携強化 ④3つの村の隊員活動支援 ⑤村レベルで解決困難な課題の省への提言 ⑥バクザン省内での新たな協力機会の発掘 ⑦各村での隊員の取り組みの省内他地域への展開					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 農業・農村開発局副局長、課長、及びJOCV担当職員			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語 (レベル: ) <input type="radio"/> 英 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (開発学系) 理由: 同僚の多くも大卒の資格を有しているため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型の活動となる可能性があるため。					
概況	気候( 温暖多湿 ) 気温( 5~38 ℃位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄  
 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 ( JL 058 - 05 - 0 - 04 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ベトナム	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ベトナム 語 ]) Phat Trien Nong Thon		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	短期等
		1 17年度2次隊	年 月 から
		2 17年度3次隊	
		3 18年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農林・農村開発/地方開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 地場産業の振興	
プログラム名: 所得向上・多様化対策支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) フェ市人民委員会 (現地公用語) Uy ban Nhan dan thanh pho Hue		
	2) 配属先名 (日本語) フェ市経済局 (現地公用語) Phong kinh te thanh pho Hue		
	3) 配属先所在地 首都( ハノイ )から 南東方向 450Km フェ市 主要都市( フェ市 )までの交通手段及び所要時間( で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先となる経済局は、フェ市の行政機関である人民委員会(日本で言う市役所)の一部局であり、家庭内手工芸・観光業・農業・住民に対する職業訓練業務・水上生活者の定住化政策等の経済発展分野を担当している。年間予算は約13,000米ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フェ市フォン川沿いには約7500人がボートの上で暮らしている。この水上生活者は同市最大の貧困層であり、伝統的な習慣や知識の欠如のため、家族計画、子女の教育、保健衛生、環境保全に関する意識等は低い。同市人民委員会は水上生活者の定住化政策を進めているが、予算上の制約もあり、容易に変えがたい生活習慣が障壁となって難航している。そのため、多くの水上生活者が船上での生活を余儀なくされている。初代隊員(村落開発普及員)は、水上生活者の生活実態調査・ニーズ調査を実施しており、今回派遣となる隊員は、その調査結果を基に、水上生活者の所得向上に直結するような小規模プロジェクトの企画及び実施が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①水上生活者のニーズと能力に応じた手工芸品の開発・販売等同局派遣予定の手工芸隊員(要請番号: 05805009)と協力して行う。ニーズ調査よりも、実際に小規模プロジェクトを立ち上げ、それを軌道に乗せることが主な業務となる。そのため、他の隊員との協調性、プロジェクトを実現させる即戦力、既存の定住化政策の進行状況に応じた活動計画を立てることができる柔軟性が求められる。 ②水上生活者を含む貧困層を対象とした職業訓練、所得向上に関する啓発活動 ③水上生活者を含む貧困層を対象にコミュニケーションに開かれている識字教室での活動(夜間)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水上生活者及び手工芸産業に関わる同局資料。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 経済局職員16名 管理課: 局長、副局長、総務課: 6名、商業観光課3名、農業局: 5名		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚の多くも大卒の資格を有しているため。		
概況	気候( 亜熱帯気候 ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 ( JL 058 - 05- 0- 05 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベトナム	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ ベトナム 語 ]) Phat Trien Nong Thon		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3 次隊
		2	18年度 1 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野: 農林・農村開発/地方開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 地場産業の振興	
プログラム名: 所得向上・多様化対策支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 省人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Tinh Bac Giang		
	2) 配属先名 (日本語) ズインケ村人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Xa Dinh Ke		
	3) 配属先所在地 首都( ハノイ )から 北東方向 約50km バクザン省ズインケ村 主要都市( 省都バクザン市 )までの交通手段及び所要時間( 自転車約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・農村開発局は、同省の農業・林業・灌漑事業などの農村開発分野全般を統括・管理する部署である。隊員の配属先となるズインケ村人民委員会は、日本で言う村役場で、村の行政組織である。年間予算は2004年で145,000米ドルとなっている。同村には261世帯、686人の家内制手工業従事者がおり、その多くは従事者10人未満の家族経営となっている。主要な産品は米粉製品(めん類・せんべい)や木工芸品などである。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、全国規模で農村開発モデルを構築するパイロットプロジェクトの導入が行なわれており、同省でも農業・農村開発局が主体となり、3村(ポーハ、タンズイン、ズインケ)で2002年~2010年の8年計画で実施中である。各村には2004年からそれぞれ村落開発普及員隊員が配置されており、主に調査を行っている。このうちズインケは省都に隣接しており、近年、道路整備や第2、第3次産業開発のため農地が減少傾向にある。しかし、農業からの余剰労働力を吸収する産業が十分に育っておらず、産業開発・育成による就業機会の創出と、農業からの就業移行が大きな課題となっている。初代隊員による現状把握と課題抽出の結果、手工業分野と環境衛生分野に重点を置いた協力が必要になっており、2代目隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 業務内容は主に以下の3点となる。 ①商品開発や販売方法に関する助言と情報提供 ②各手工業に必要な技術訓練の機会創出 ③生産活動に対する助言や情報提供(粉塵対策としてのマスクの着用、作業後の手洗い、換気などの健康への配慮) 活動にあたっては、同時期に派遣予定の村落開発普及員(要請番号:05805003)、家畜飼育隊員(要請番号:05805002)及び野菜隊員(要請番号:05805001)と適宜協力する。日本のものづくりによる地域振興や公害の歴史について知識があると良い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 村レベルの共産党、人民評議会、人民委員会、農協の幹部及び職員 主なカウンターパートは村の手工業担当職員(兼任、非常勤で2000年より現職、40歳代、男性、)及びバクザン省人民委員会経済インフラ局の担当者		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル: ) ○ 語 (レベル: ) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚の多くも大卒の資格を有しているため。		
概地況	気候( 温暖多湿 ) 気温( 5~38 °C位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (  JOCV  日青 )  
 短期 (  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号( JL 241 - 05 - 0 - 08 )			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マダガスカル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ 仏 語 ])		
	Developpement des Communautés Rurales		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度 2 次隊	
		2 年度 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農業	
中・小分類: 農業一般		課題: 持続可能な農業開発	
プログラム名: 農業生産性向上プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministère de l'Interieure		
	2) 配属先名 (日本語) アンドラマシナ市役所 (現地公用語) Commune Rurale d'Andramasina		
	3) 配属先所在地 首都( アンタナナリブ )から 南 方向 40 Km アナラマンガ県アンドラマシナ市 主要都市( アンタナナリブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドラマシナ市は、首都近郊の稲作を中心とする農村地帯である。年間予算は1億6千万FMG(約180万円)。市長を中心に地元出身退職者を中心に構成されるNGO組織「アンドラマシナを考える会」が市の開発のために活動している。外国ボランティアとしては、アメリカの平和部隊(英語教師)が1名活動する予定。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市の主要産業として稲作のほか、野菜栽培、家畜飼育、淡水魚養殖、エコツーリズム等農業を中心とした収入向上のための取り組みがなされている。今後の開発戦略を立案するための新しいアイデアを外国人の視点から提言してほしい、という市長の強い要請で派遣されることになった。		
	2) 期待される具体的業務内容 市長の補佐役として、基幹産業の基礎調査と、収入向上ための施策の提言を行う。 市への今後の協力隊派遣計画の提言も含まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 市長(男性、60代、大卒) 助役(男性、大卒) 農業省地方事務所職員(女性、50代)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル: ) ○ マダガスカル 語(レベル: ) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(開発学) 理由: 市長のブレインとして調査・提言力が必要。		
概地況	気候( 温暖 ) 気温( 10~20 ℃位)	電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		